

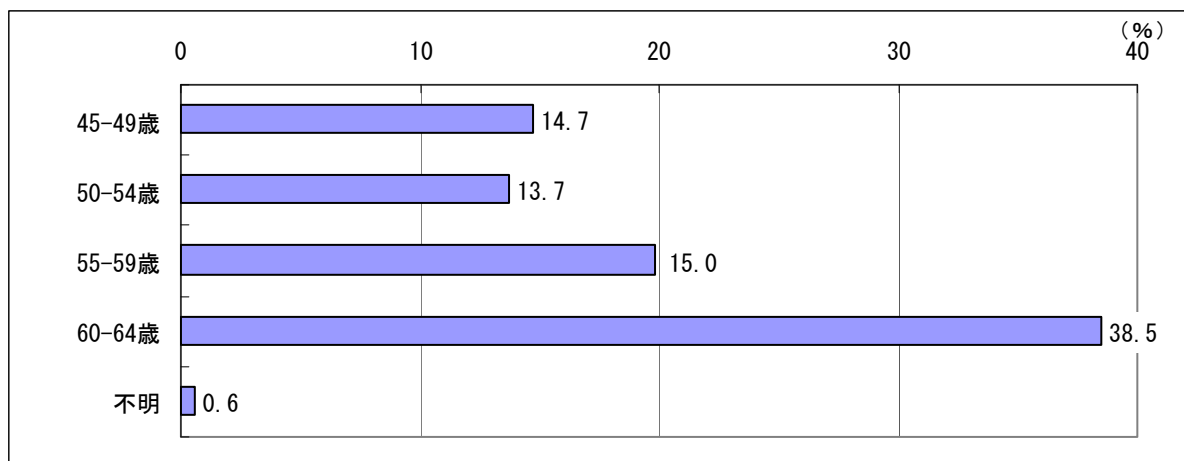
# I 若年者(40~64歳)

## 1. 回答者の属性

### (1) 年齢

年齢についてきいたところ、「60-64歳」の割合が38.5%と最も高く、次いで、「55-59歳」が15.0%となっています。

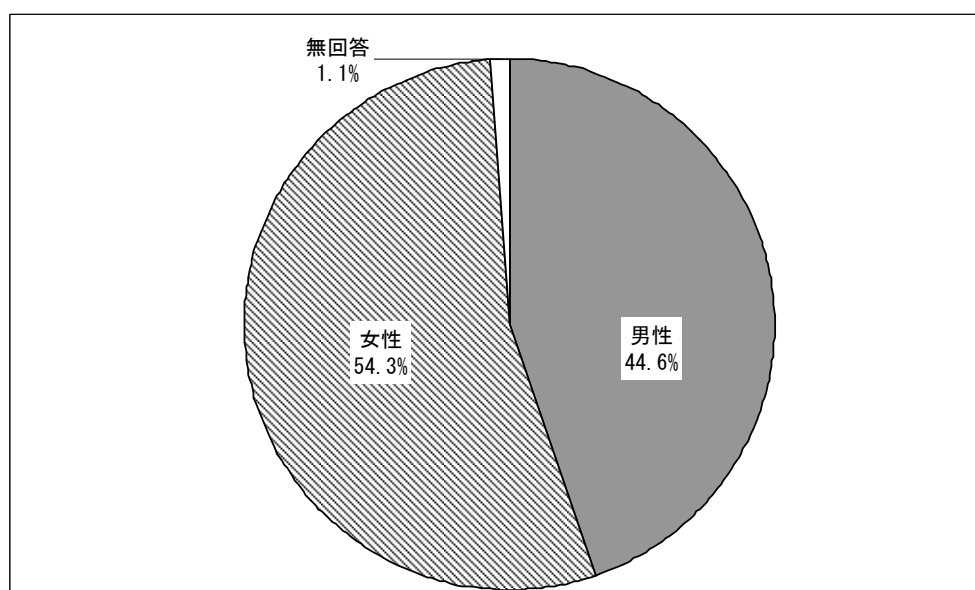
図表1 年齢[N=1,500]



### (2) 性別

性別については、「女性」が54.3%、「男性」が44.6%となっています。

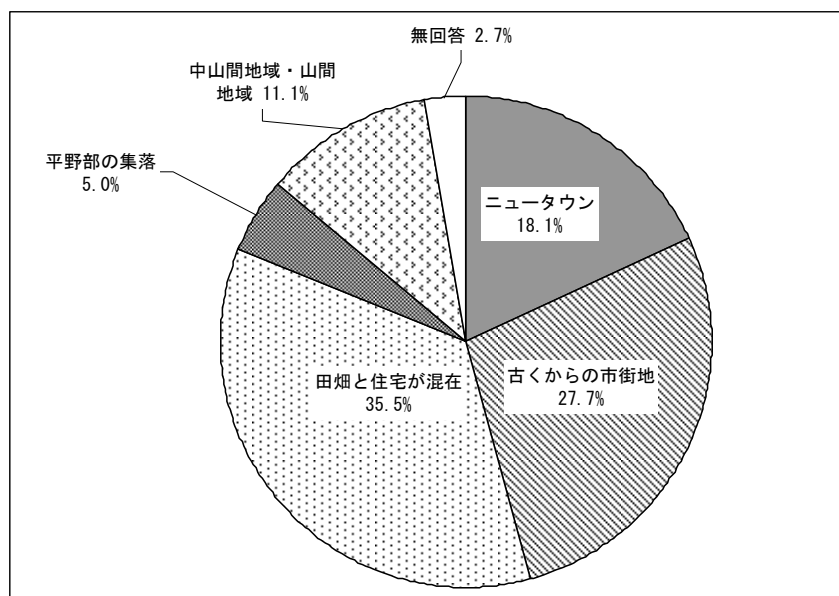
図表2 性別[N=1,500]



### (3) 居住地域の特徴

居住地域の特徴についてきいたところ、「田畑と住宅が混在」の割合が 35.5%と最も高く、次いで、「古くからの市街地」が 27.7%となっています。

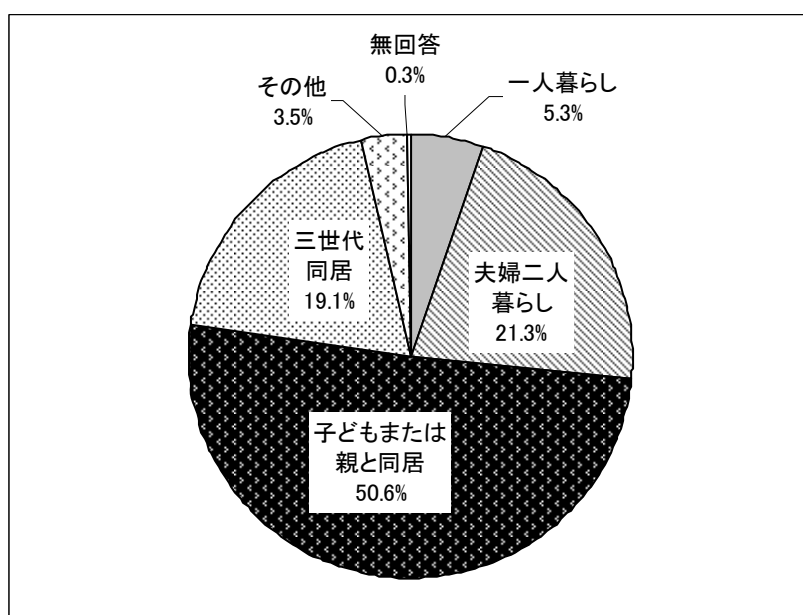
図表 3 居住地域の特徴[N=1,500]



### (4) 家族構成

家族構成については、「子どもまたは親と同居」の割合が 50.6%と最も高く、次いで、「夫婦二人暮らし」が 21.3%となっています。

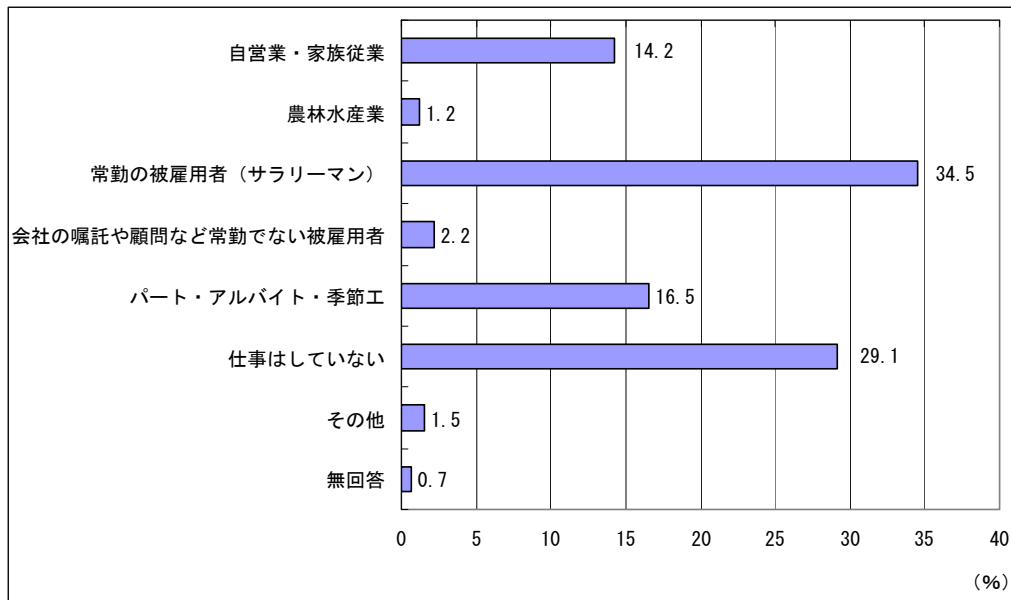
図表 4 家族構成[N=1,500]



### (5) 現在の職種

現在の職種についてきいたところ、「常勤の被雇用者（サラリーマン）」の割合が 34.5%と最も高く、次いで、「仕事はしていない」が 29.1%となっています。

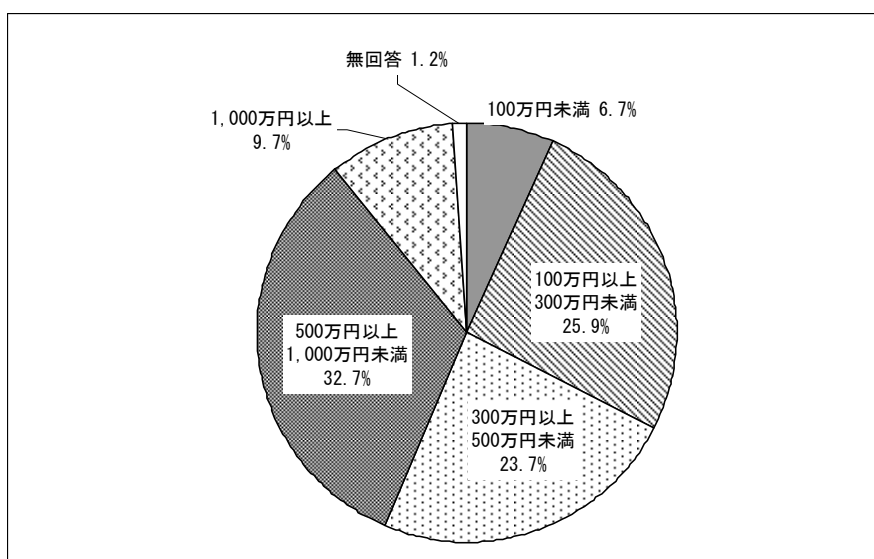
図表 5 現在の職種[N=1,500]



### (6) 世帯の収入状況

世帯の収入状況についてきいたところ、「500万円以上 1,000万円未満」の割合が 32.7%と最も高く、次いで、「100万円以上 300万円未満」が 25.9%となっています。

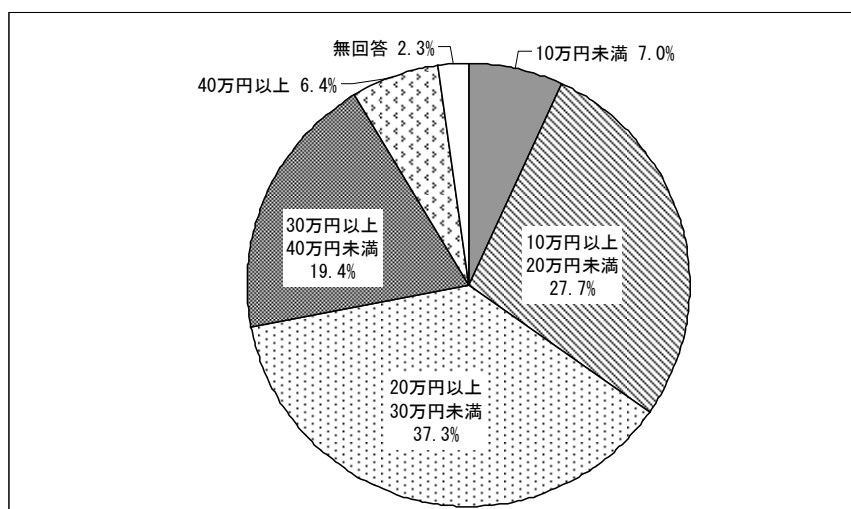
図表 6 世帯の収入状況[N=1,500]



## (7) 世帯の1か月の生活費

世帯の1か月の生活費についてきいたところ、「20万円以上30万円未満」の割合が37.3%と最も高く、次いで、「10万円以上20万円未満」が27.7%となっています。

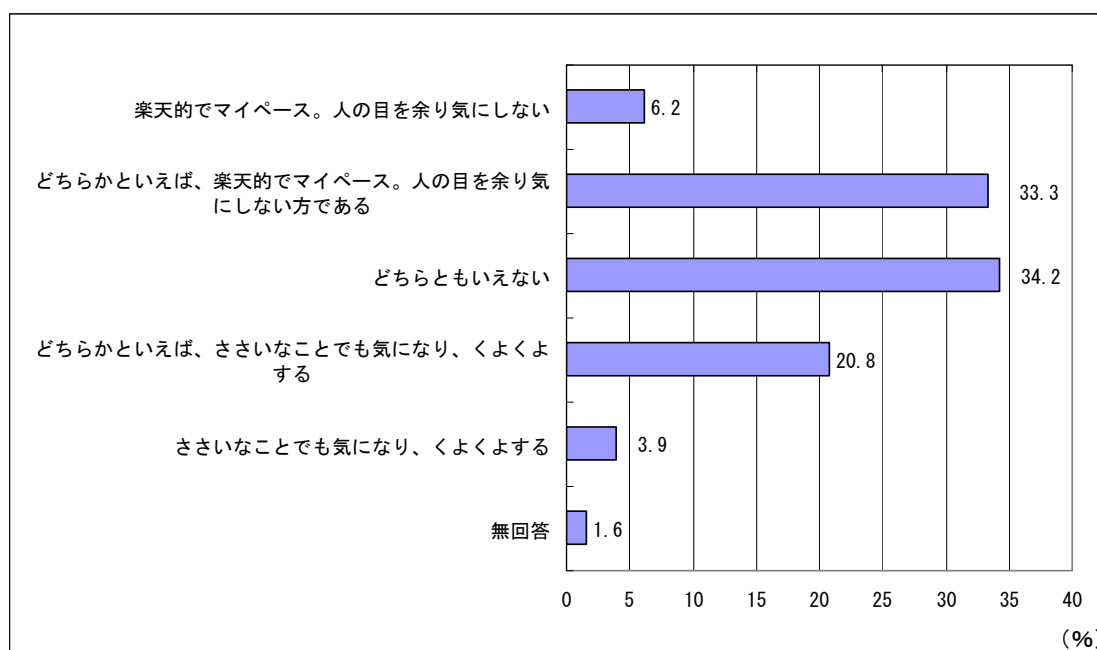
図表7 世帯の1か月の生活費[N=1,500]



## (8) 自分の性格

自分の性格についてきいたところ、「楽天的でマイペース。人の目を余り気にしない」が6.2%、「どちらかといえば、楽天的でマイペース。人の目を余り気にしない方である」が33.3%と比較的楽天的でマイペースな人が約40%、「どちらともいえない」が34.2%、「どちらかといえば、些細なことでも気になる、くよくよする」が20.8%、「ささいなことでも気になる、くよくよする」が3.9%といった、比較的くよくよする人が約25%となっています。

図表8 自分の性格[N=1,500]

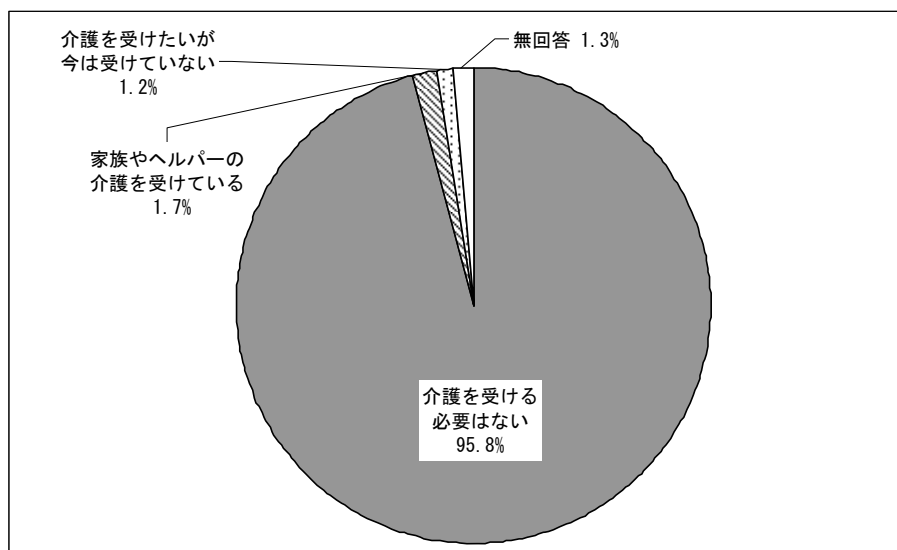


## 2. 心身の状況

### (1) 現在の介護状態

現在の介護状態についてきいたところ、大半が「介護を受ける必要はない」(95.8%)となっています。その他では、「家族やヘルパーの介護を受けている」が1.7%、「介護を受けたいが今は受けていない」が1.2%となっています。

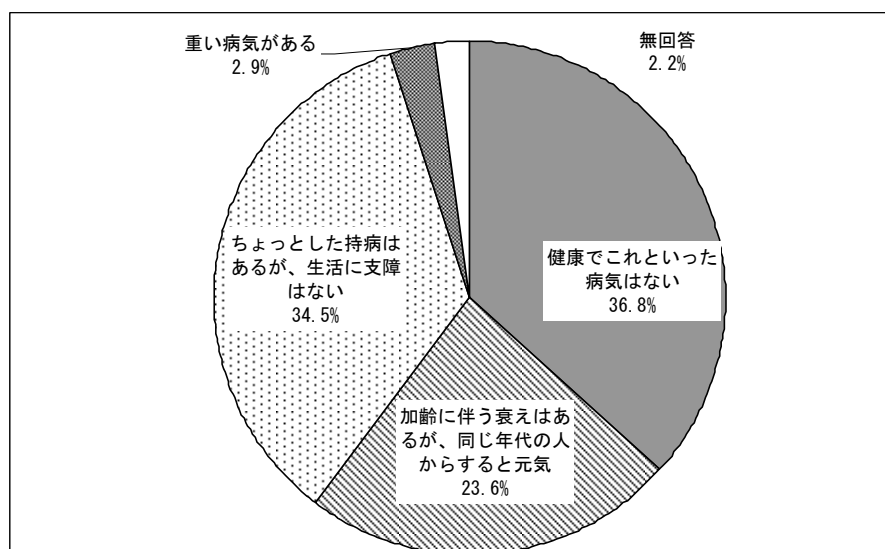
図表 9 現在の介護状態[N=1,500]



### (2) 現在の健康状態

現在の健康状態についてきいたところ、大半が病気がなかったり、病気があっても生活に支障がないとしています。なかでも、「健康でこれといった病気はない」が36.8%、「ちょっとした持病はあるが、生活に支障はない」が34.5%と高くなっています。

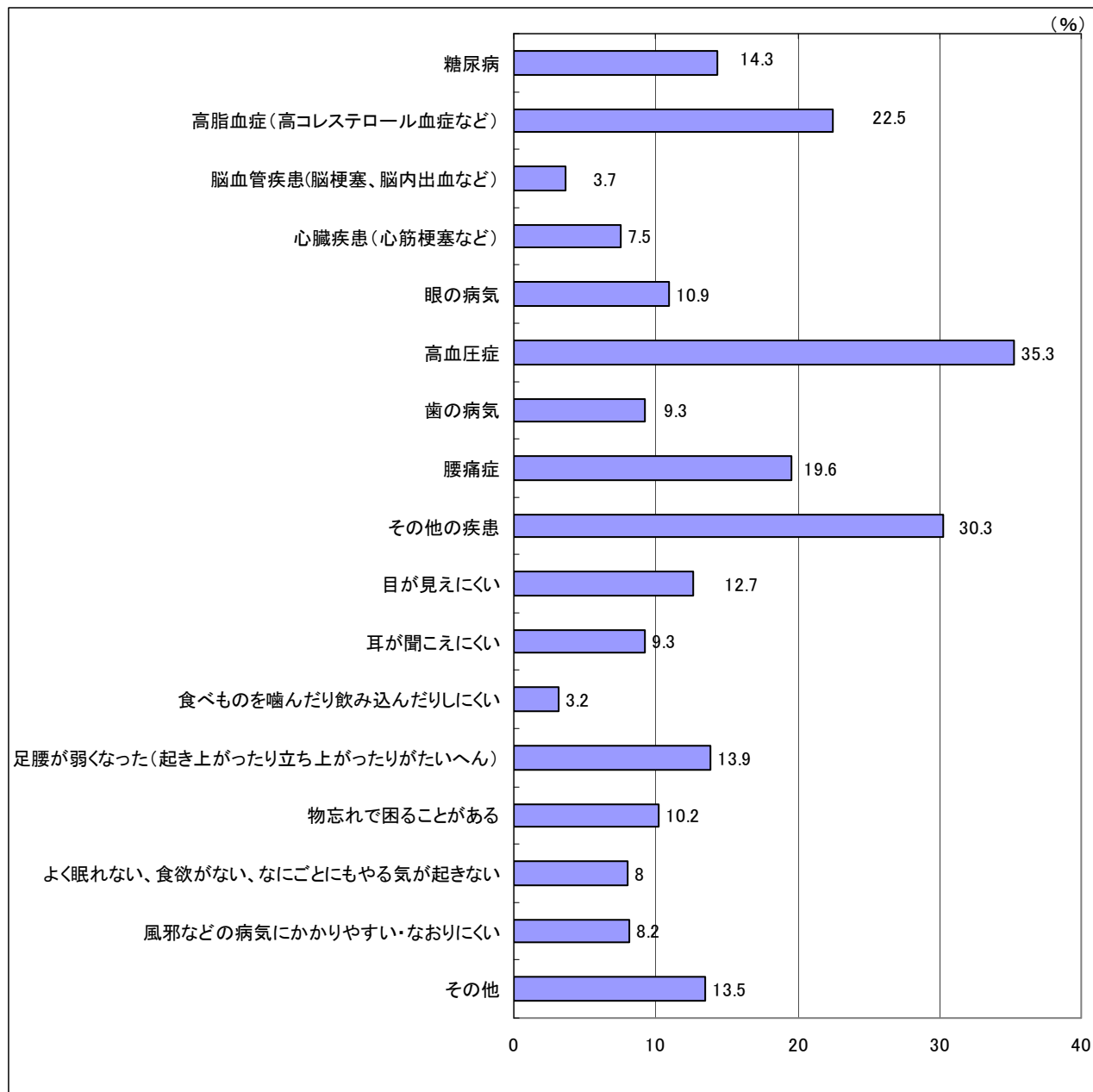
図表 10 現在の健康状態[N=1,500]



### (3) 治療中の疾患や健康状態

治療中の疾患などについてきいたところ、「高血圧症」の割合が 35.3%と最も高く、次いで、「その他の疾患」が 30.3%となっています。

図表 11 治療中の疾患や健康状態[N=561；複数回答]

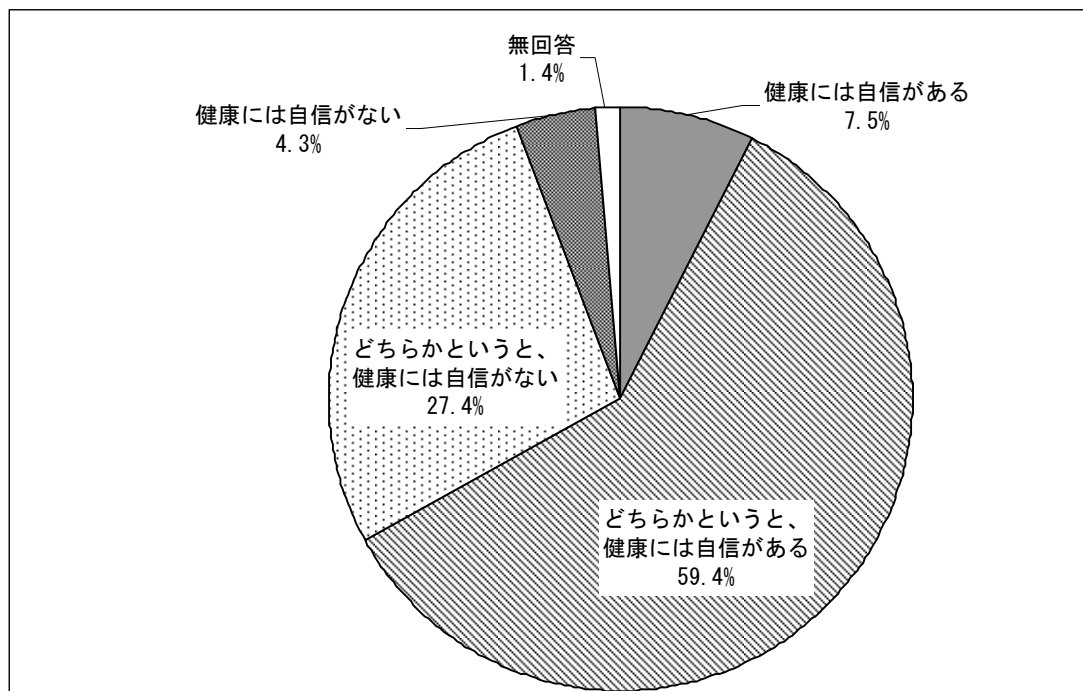


### 3. 健康づくりや健康管理について

#### (1) 健康状態について感じていること

健康状態について感じていることについてきいたところ、「健康には自身がある」が 7.5%、「どちらかというと、健康には自信がある」が 59.4%と、比較的自信がある人が約 68%、「どちらかというと、健康には自信がない」が 27.4%、「健康には自身がない」が 4.3%と比較的自身がない人は約 32%となっています。

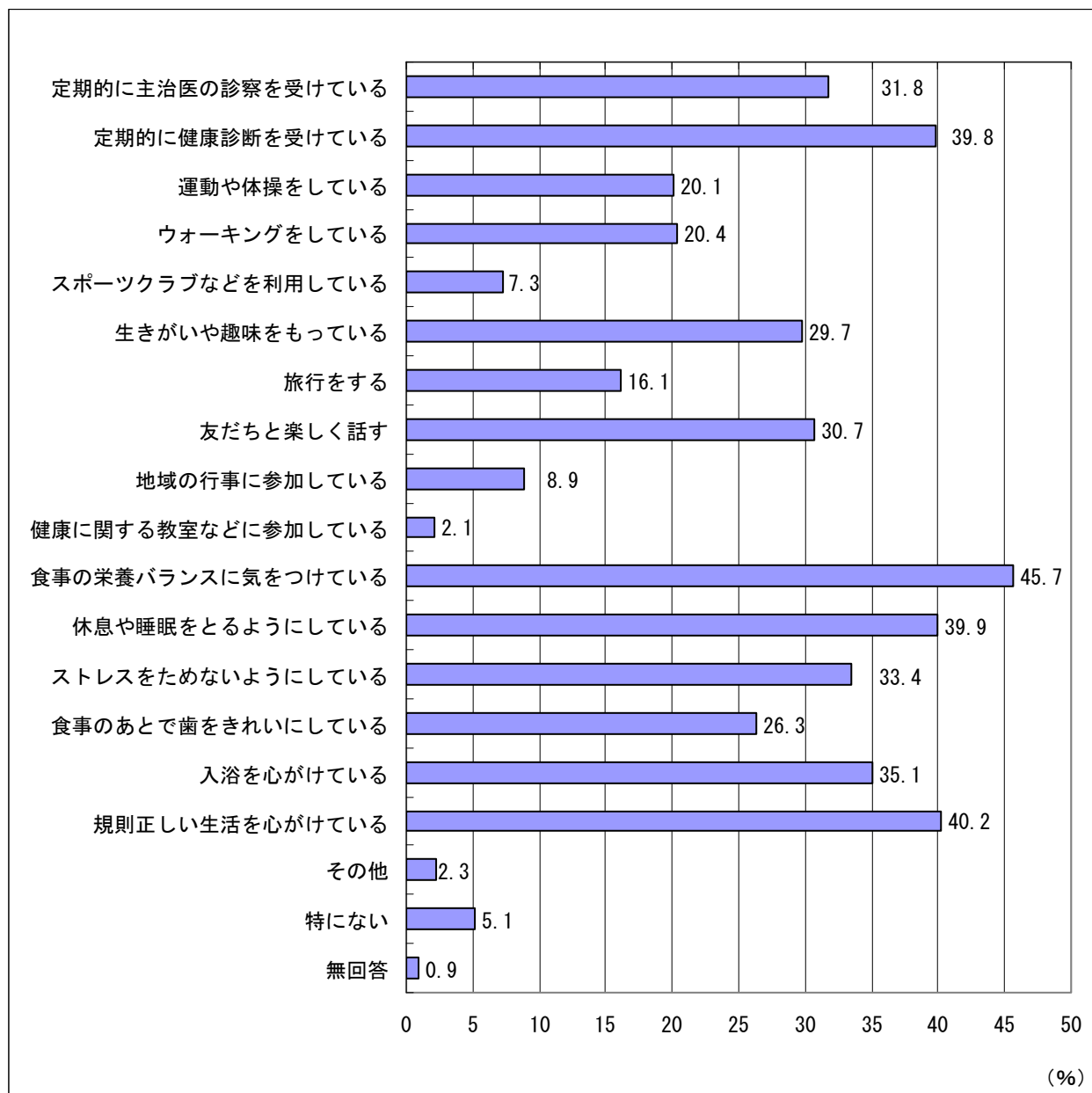
図表 12 健康状態について感じていること[N=1,500]



## (2) 健康を維持するためにしていることや、心がけていること

健康を維持するためにしていることや、心がけていることについてきいたところ、「食事の栄養バランスに気をつけている」の割合が45.7%と最も高く、次いで、「規則正しい生活を心がけている」が40.2%となっています。一方、「特にない」が5.1%となっています。

図表 13 健康を維持するためにしていることや、心がけていること [N=1,500 ; 複数回答]

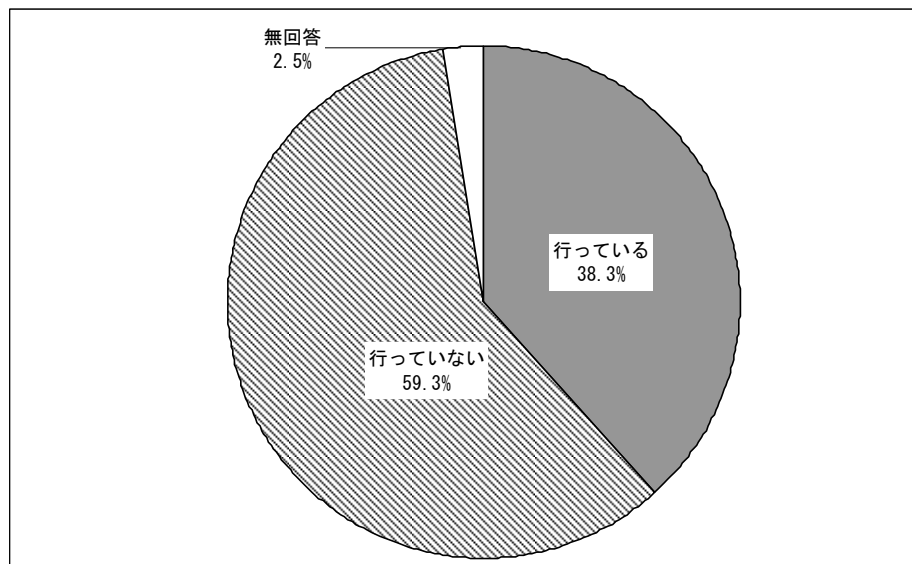




### (3) 運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか

運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているかについてきいたところ、「行っていない」が59.3%、「行っている」が38.3%となっています。

図表 14 運動（意識的に体を動かすこと）を習慣的に行っているか[N=1,500]

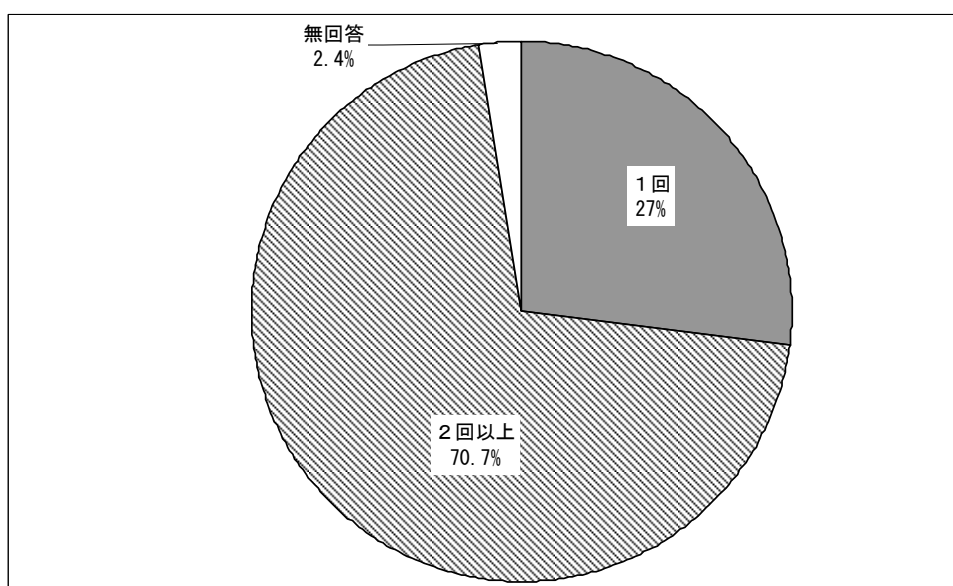


### (4) 1週間の運動回数や時間、継続期間

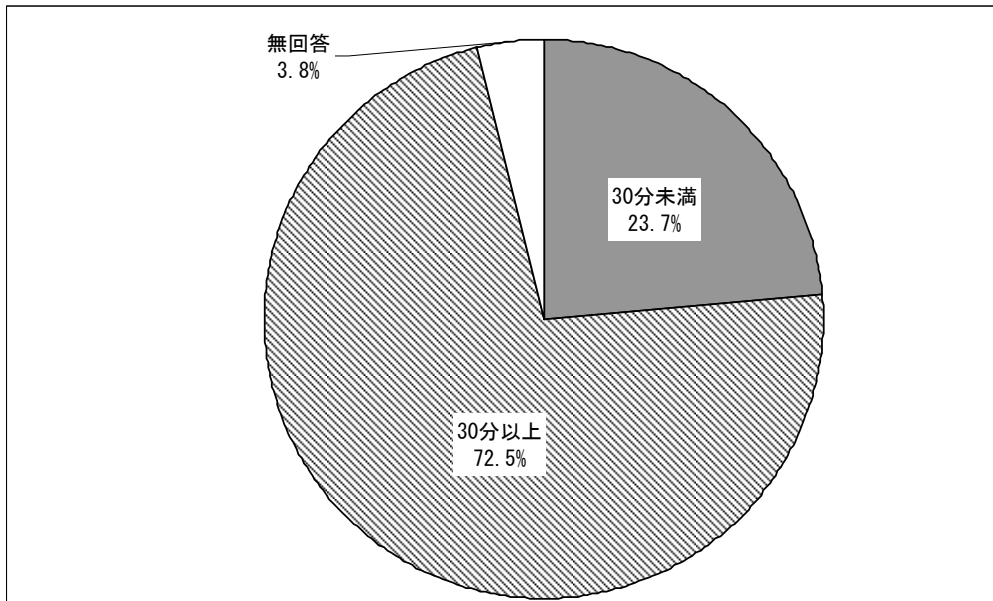
運動習慣のある人に1週間の運動回数や時間などについてきいたところ、「2回以上」が70.7%、「1回」が26.8%となっています。

1回の運動時間については、「30分以上」が72.5%、「30分未満」が23.7%となっています。継続期間は、「1年以上」が76.5%、「1年未満」が19.3%となっています。

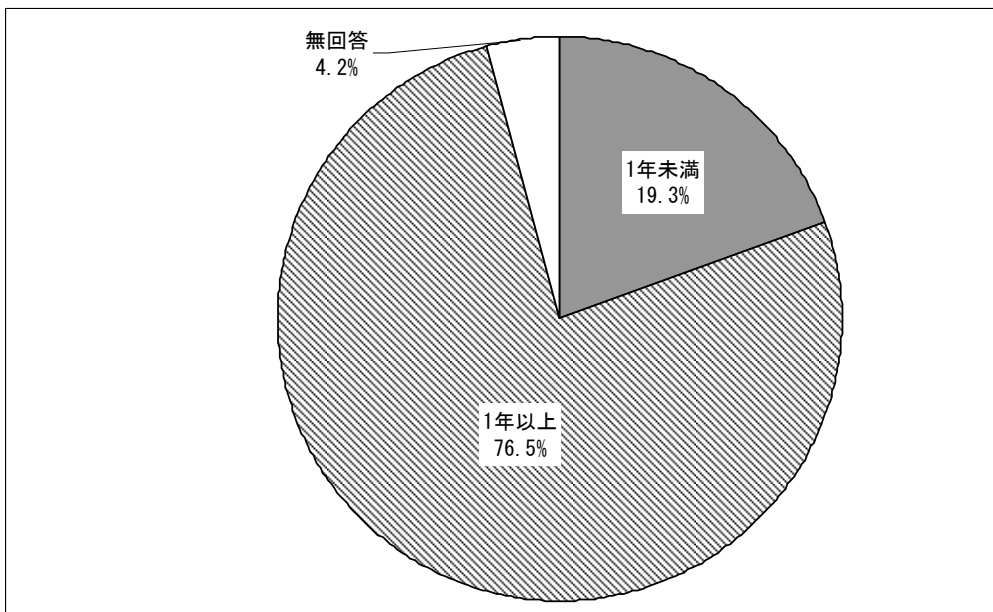
図表 15 1週間の運動回数[N=574]



図表 16 1回の運動時間[N=574]



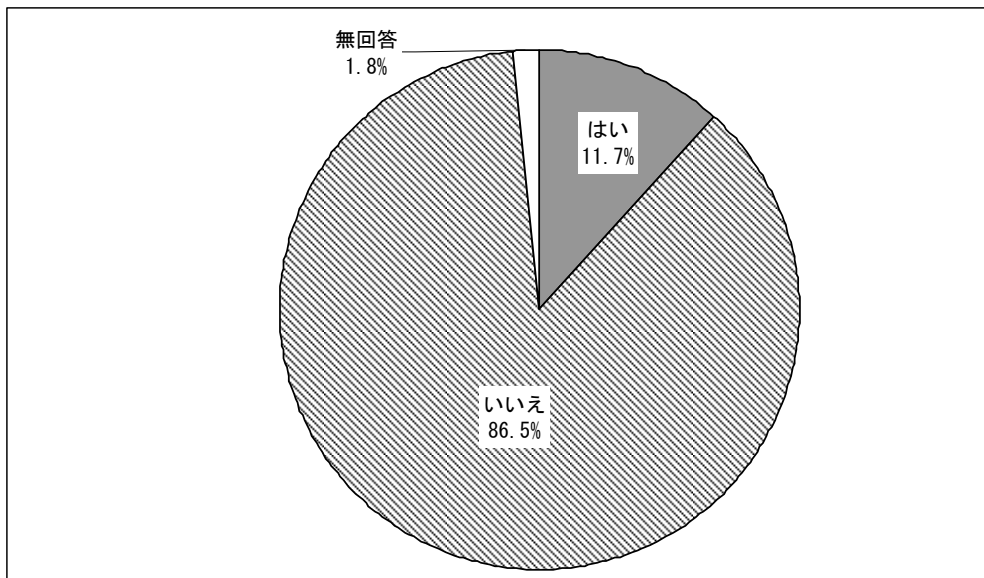
図表 17 継続期間[N=574]



**(5) 食事をとらないことがあるか**

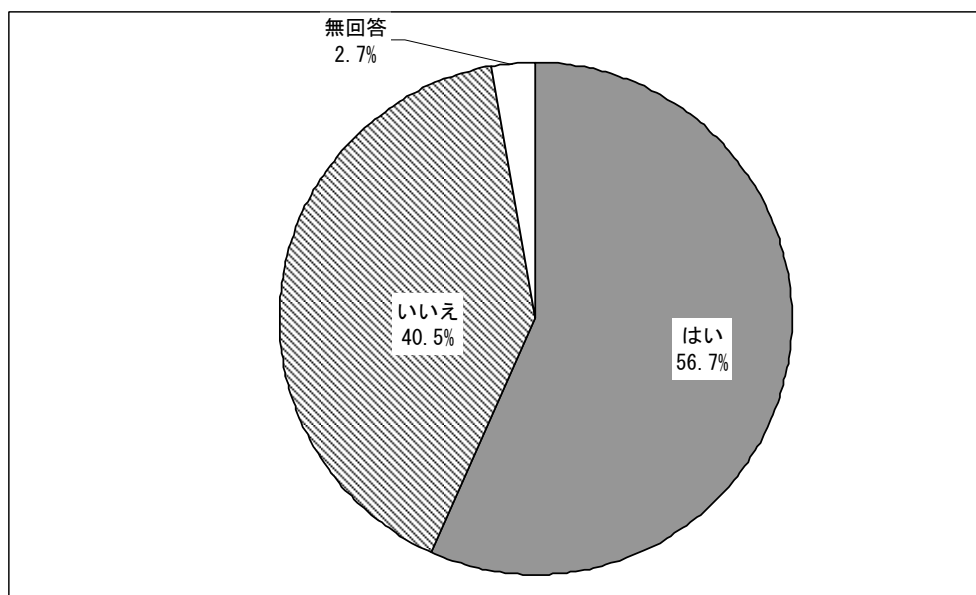
食事をとらないことがあるかについてきいたところ、「いいえ」が 86.5%、「はい」が 11.7%となっています。

図表 18 食事をとらないことがあるか[N=1,500]

**(6) 肉より魚をよく食べる**

肉より魚をよく食べるかについてきいたところ、「はい」が 56.7%、「いいえ」が 40.5%となっています。

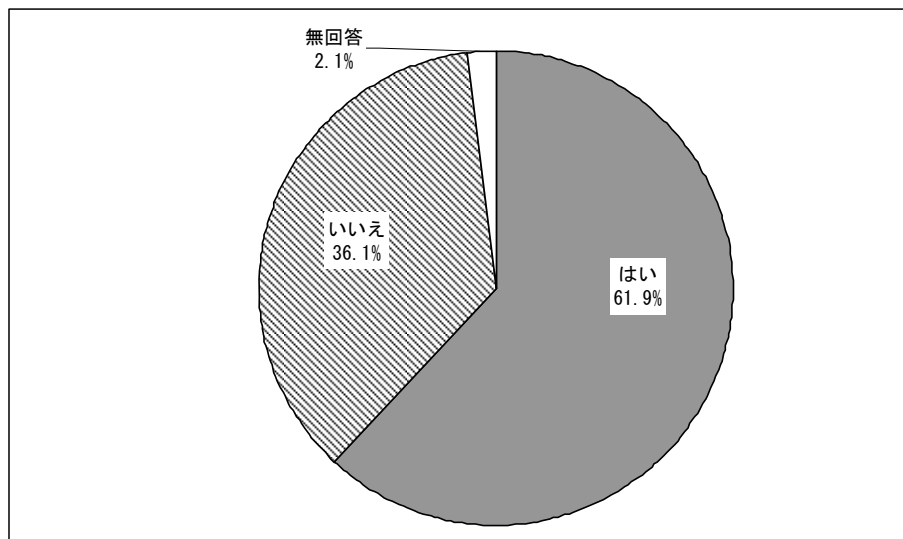
図表 19 肉より魚をよく食べる[N=1,500]



(7) 食事は薄味を心がけているか

食事は薄味を心がけているかきいたところ、「はい」が 61.9%、「いいえ」が 36.1%となっています。

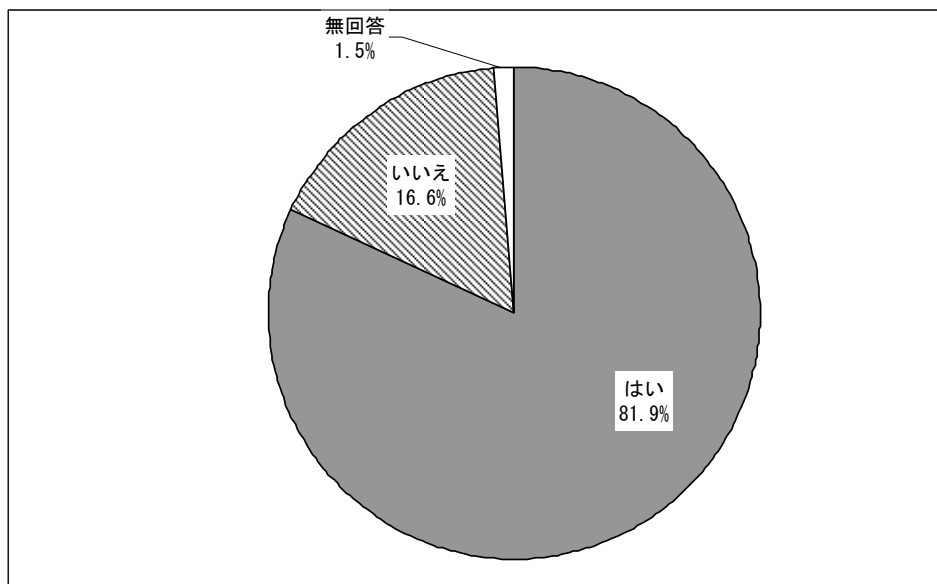
図表 20 食事は薄味を心がけているか[N=1,500]



(8) 野菜を多くとるようにしているか

野菜を多くとるようにしているかきいたところ、「はい」が 81.9%、「いいえ」が 16.6%となっています。

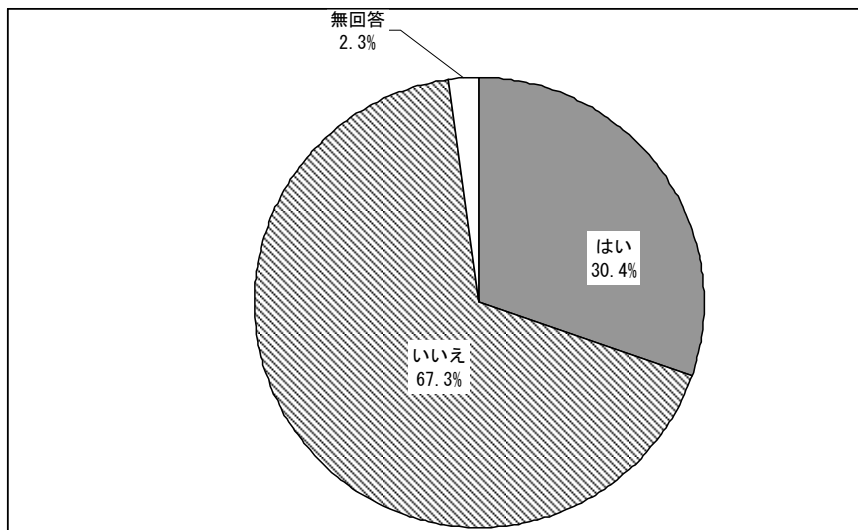
図表 21 野菜を多くとるようにしているか[N=1,500]



(9) 天ぷらや揚げ物をよく食べるか

天ぷらや揚げ物をよく食べるかきいたところ、「いいえ」が 67.3%、「はい」が 30.4%となっています。

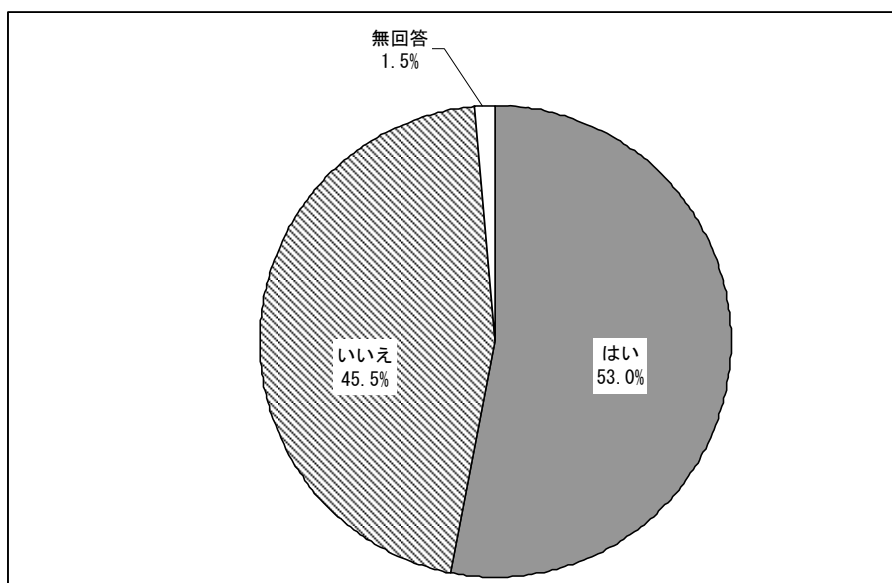
図表 22 天ぷらや揚げ物をよく食べるか[N=1,500]



(10) お腹いっぱい食べるか

お腹いっぱい食べるかきいたところ、「はい」が 53.0%、「いいえ」が 45.5%となっています。

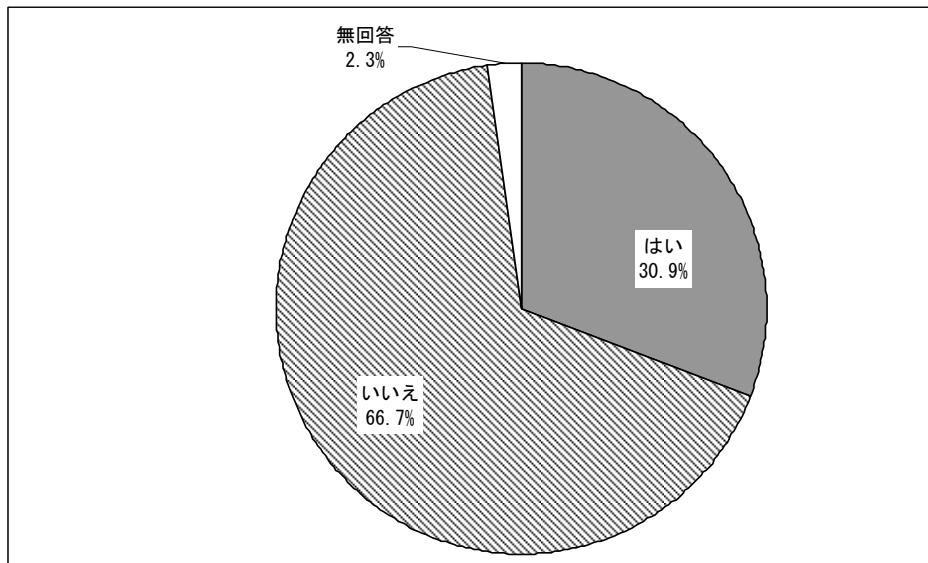
図表 23 お腹いっぱい食べるか[N=1,500]



### (11) お菓子をよく食べるか

お菓子をよく食べるかきいたところ、「いいえ」が 66.7%、「はい」が 30.9%となっています。

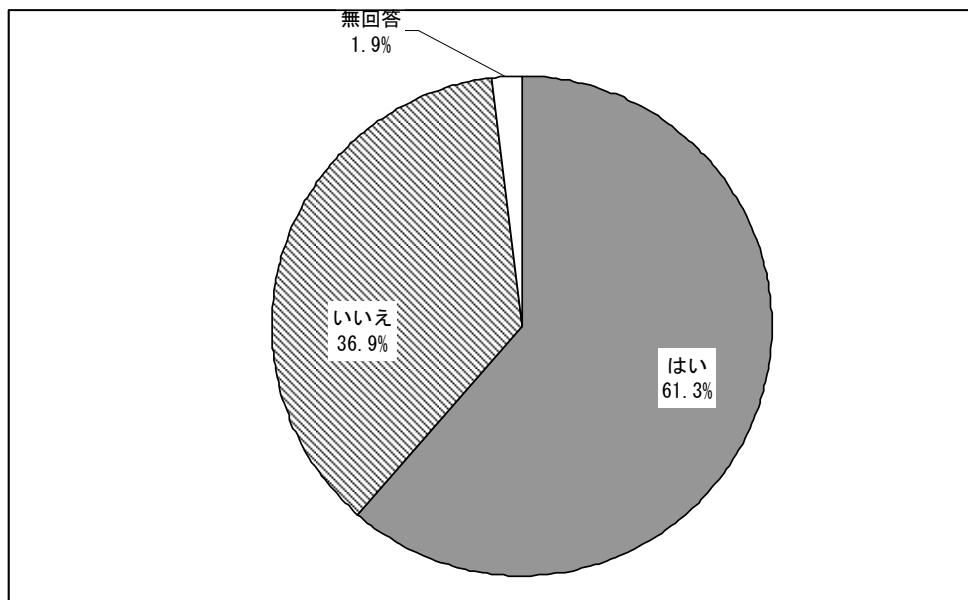
図表 24 お菓子をよく食べるか[N=1,500]



### (12) 食事のメニューは好きな物が多いか

食事のメニューは好きな物が多いかきいたところ、「はい」が 61.3%、「いいえ」が 36.9%となっています。

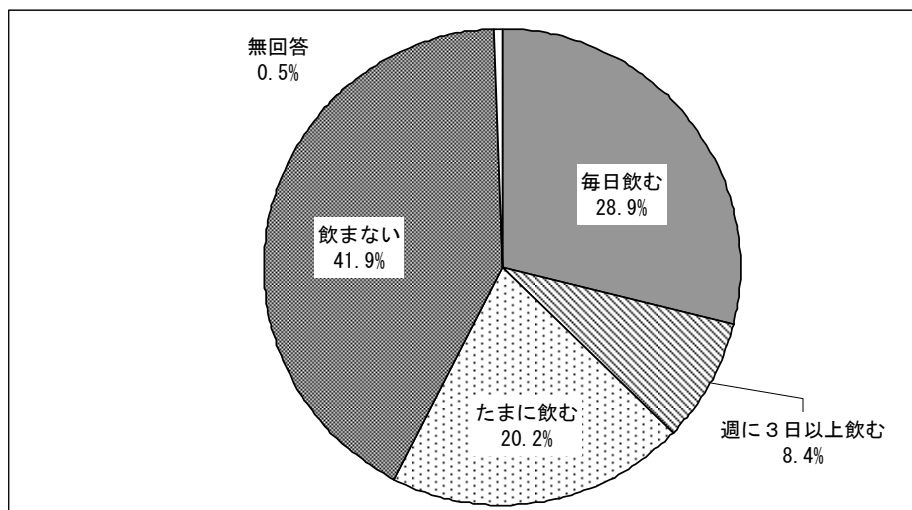
図表 25 食事のメニューは好きな物が多いか[N=1,500]



### (13) 飲酒状況

飲酒状況についてきいたところ、「飲まない」の割合が 41.9%と最も高く、次いで、「毎日飲む」が 28.9%となっています。

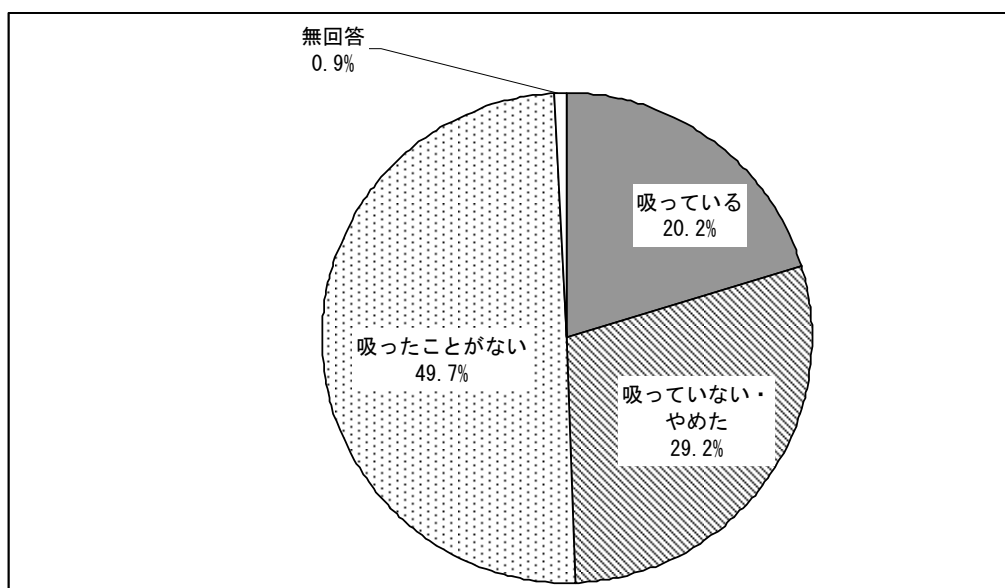
図表 26 飲酒状況[N=1,500]



### (14) 喫煙状況

喫煙状況についてきいたところ、「吸ったことがない」の割合が 49.7%と最も高く、次いで、「吸っていない・やめた」が 29.2%となっています。

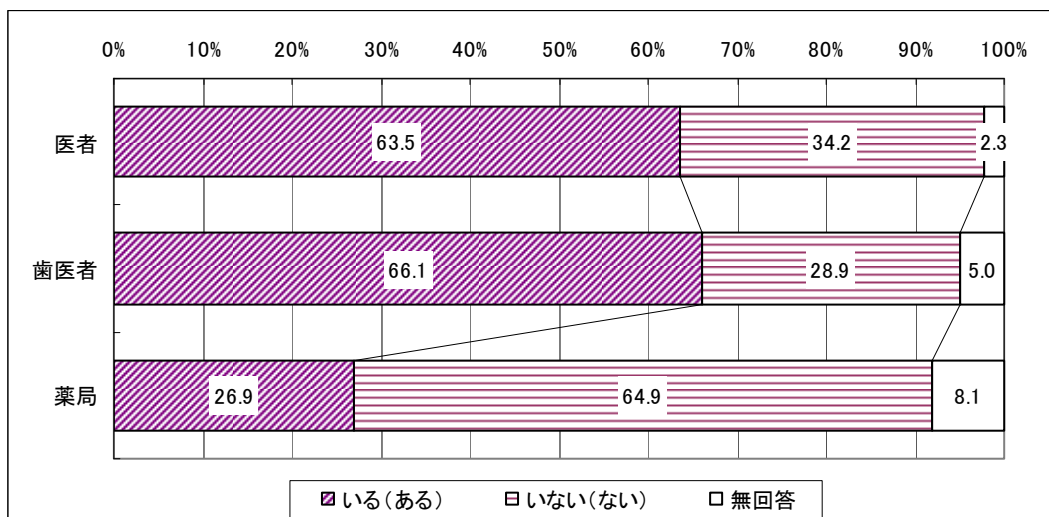
図表 27 喫煙状況[N=1,500]



### (15) かかりつけの医者などの有無

かかりつけの医者は、「いる」が 63.5%、「いない」が 34.2%となっています。  
また、歯医者については、「いる」が 66.1%、「いない」が 28.9%となっています。  
薬局については、「ない」が 64.9%、「ある」が 26.9%となっています。

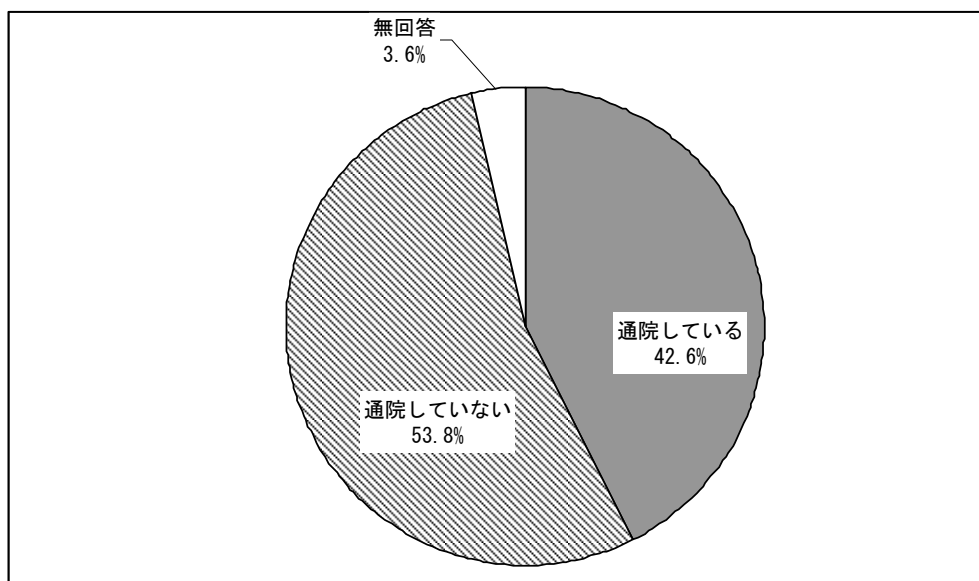
図表 28 かかりつけの医者・歯医者・薬局の有無[N=1,500]



### (16) 現在の定期的な通院状況

現在の定期的な通院状況についてきいたところ、「通院していない」が 53.8%、「通院している」が 42.6%となっています。

図表 29 現在の定期的な通院状況[N=1,500]

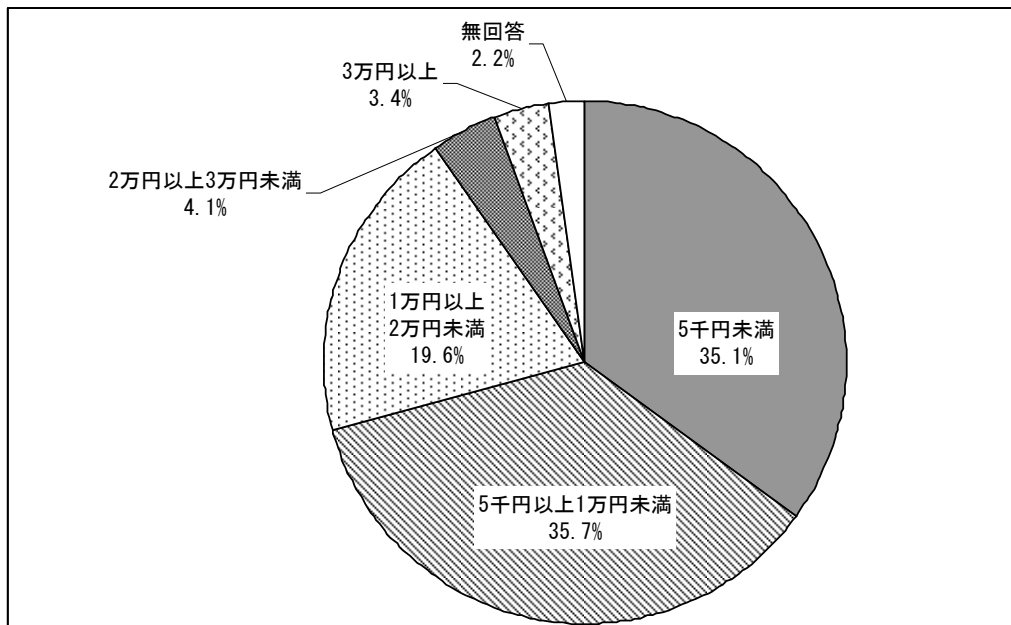




**(17) 世帯の、1か月の医療費**

世帯の、1か月の医療費についてきいたところ、「5千円以上1万円未満」の割合が35.7%と最も高く、次いで、「5千円未満」が35.1%となっています。

図表 30 世帯の、1か月の医療費[N=639]

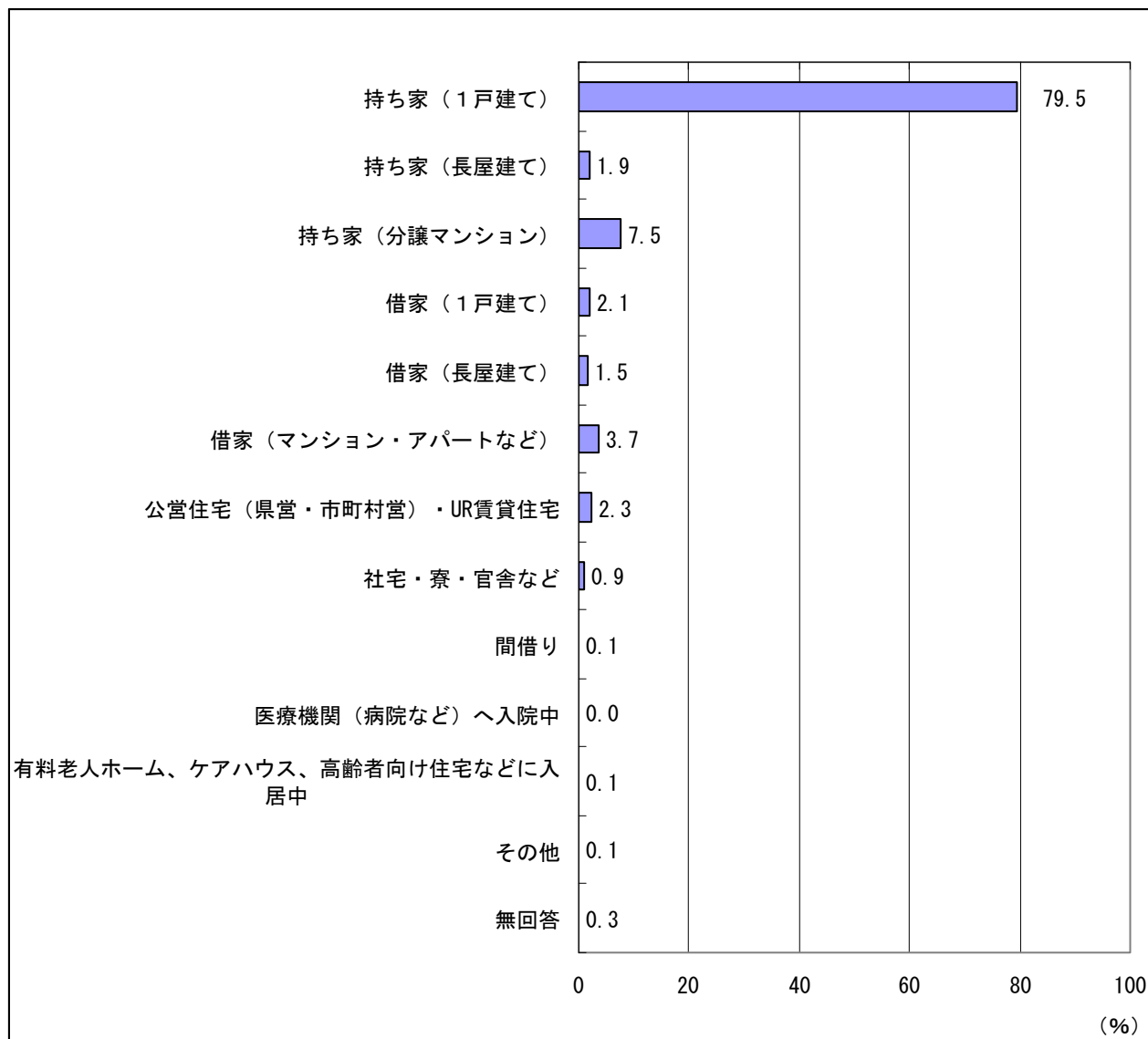


## 4. 日常生活について

### (1) 居住形態

居住形態については、「持ち家（1戸建て）」の割合が79.5%と最も高く、次いで、「持ち家（分譲マンション）」が7.5%となっています。

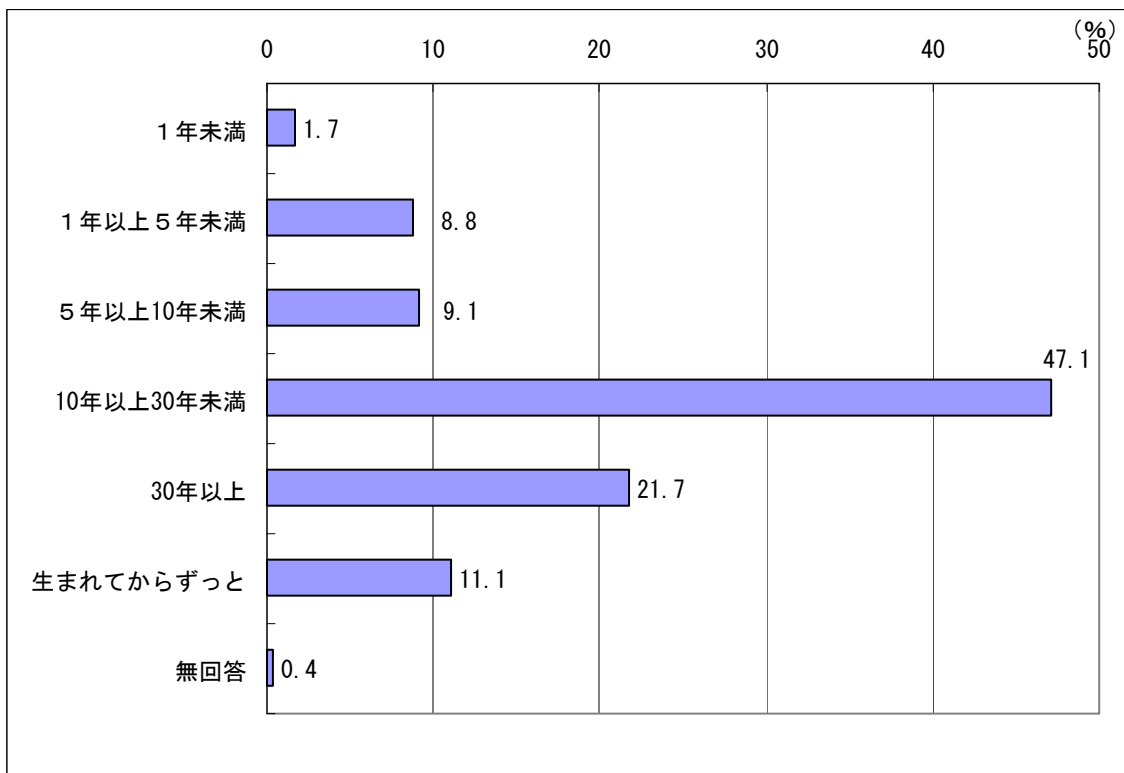
図表 31 居住形態[N=1,500]



## (2) 居住年数

居住年数についてきいたところ、「10年以上30年未満」の割合が47.1%と最も高く、次いで、「30年以上」が21.7%となっています。

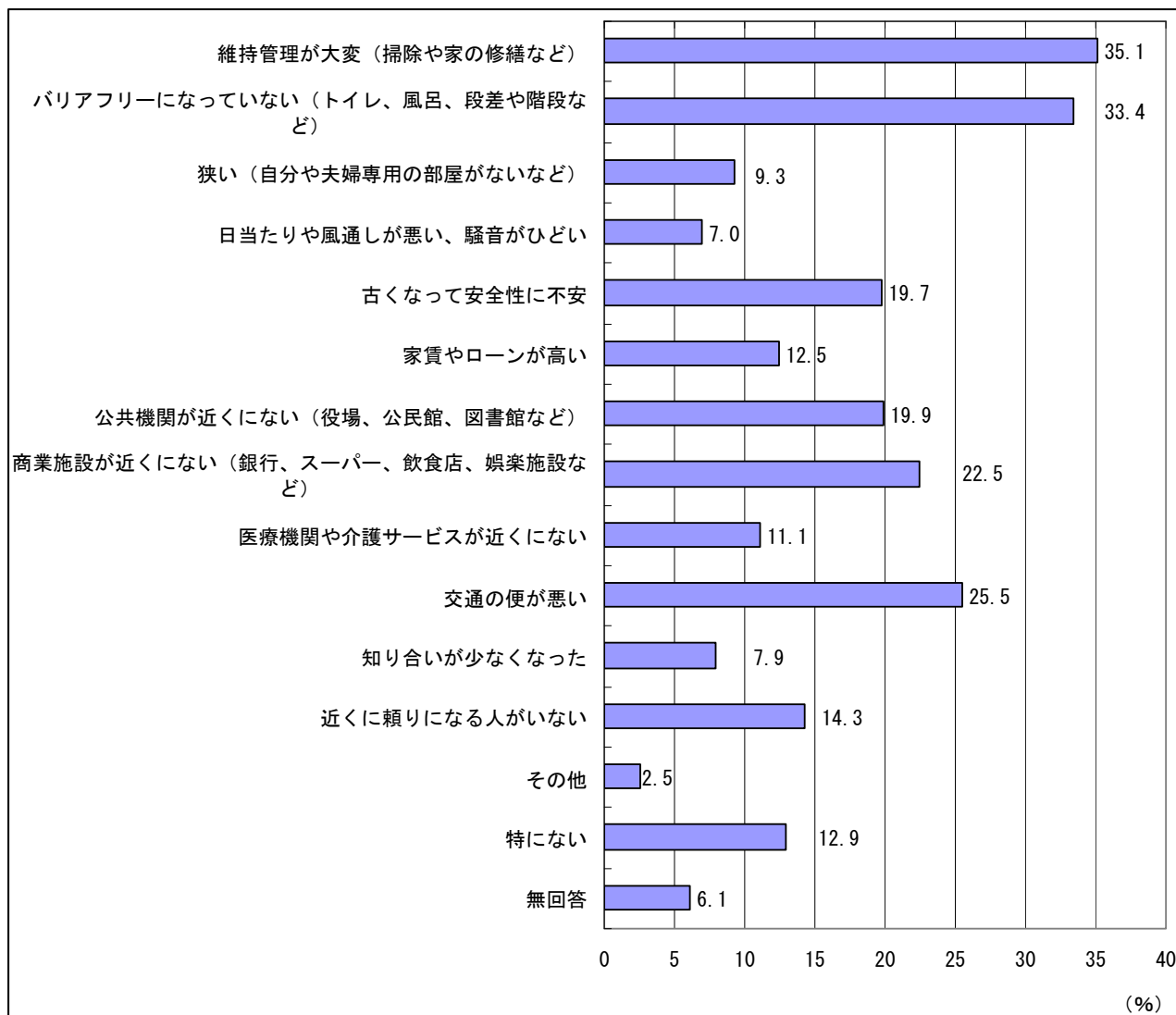
図表 32 居住年数[N=1,500]



### (3) 居住環境での不便や困っていること

居住環境での不便や困っていることについてきいたところ、「維持管理が大変（掃除や家の修繕など）」の割合が 35.1%と最も高く、次いで、「バリアフリーになっていない（トイレ、風呂、段差や階段など）」が 33.4%となっています。

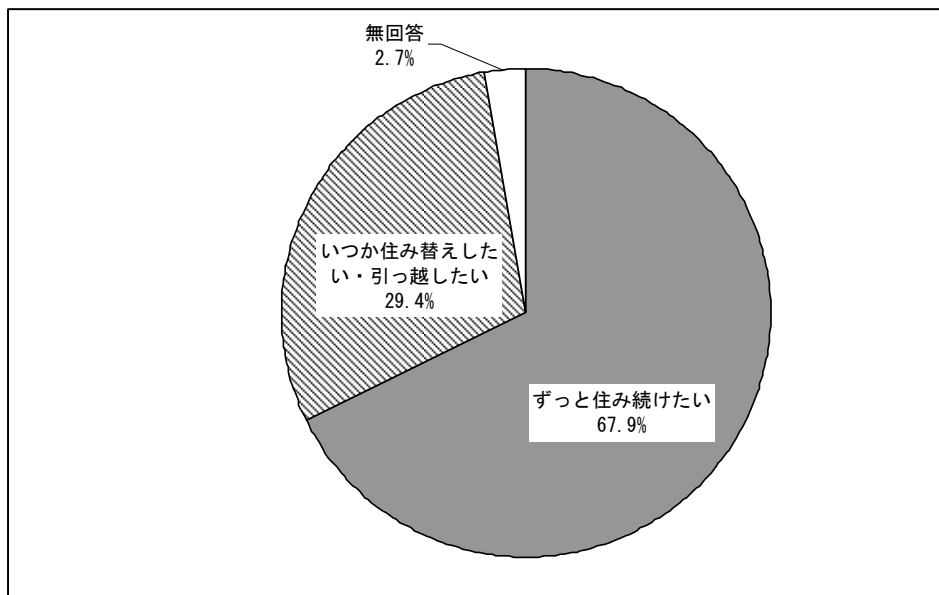
図表 33 居住環境での不便や困っていること [N=1,500 ; 複数回答]



## (4) 今後も今の自宅で住み続けたいか

今後も今の自宅で住み続けたいかについてきいたところ、「ずっと住み続けたい」が67.9%、「いつか住み替えしたい・引っ越したい」が29.4%となっています。

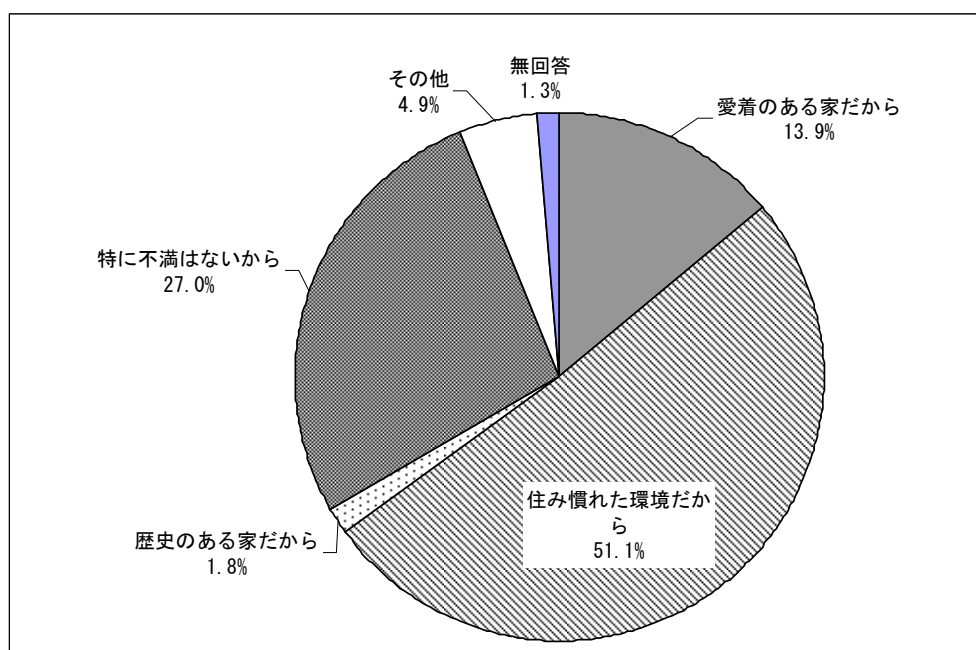
図表 34 今後も今の自宅で住み続けたいか[N=1,500]



## (5) 住み続けたい理由

住み続けたい理由については、「住み慣れた環境だから」の割合が51.1%と最も高く、次いで、「特に不満はないから」が27.0%となっています。

図表 35 住み続けたい理由[N=1,018]

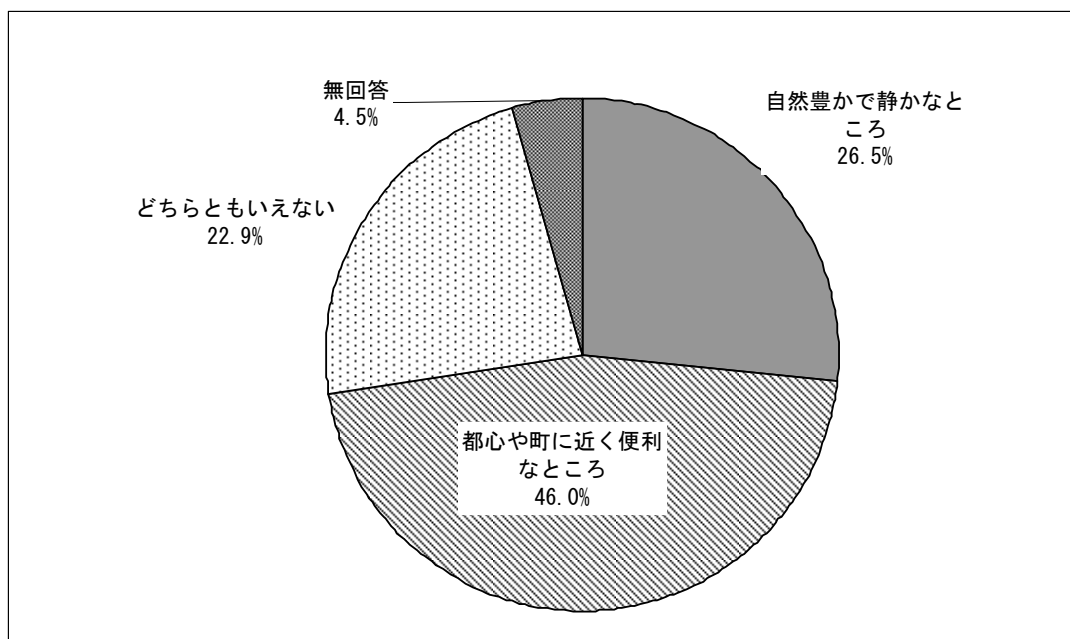


## (6) 住み替えをしたい条件

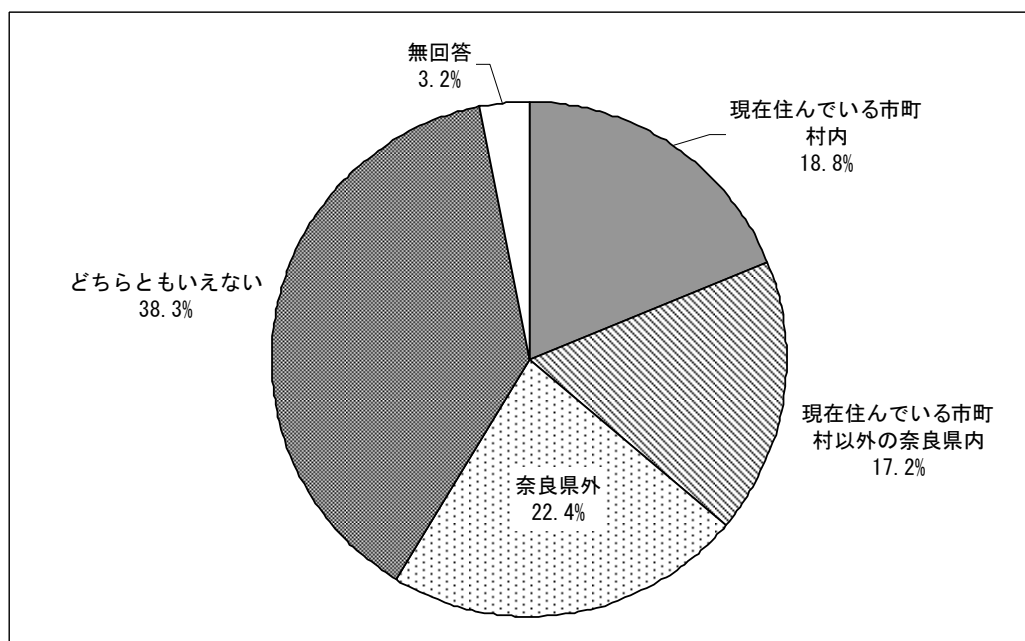
いつか住み替えしたい・引っ越したいと回答した人に、住み替えしたい立地条件や場所についてきいたところ、「都心や町に近く便利なところ」の割合が46.0%と最も高く、次いで、「自然豊かで静かなところ」が26.5%となっています。

立地場所については、「どちらともいえない」の割合が38.3%と最も高く、次いで、「奈良県外」が22.4%となっています。

図表 36 住み替えしたい条件（立地条件）[N=441]



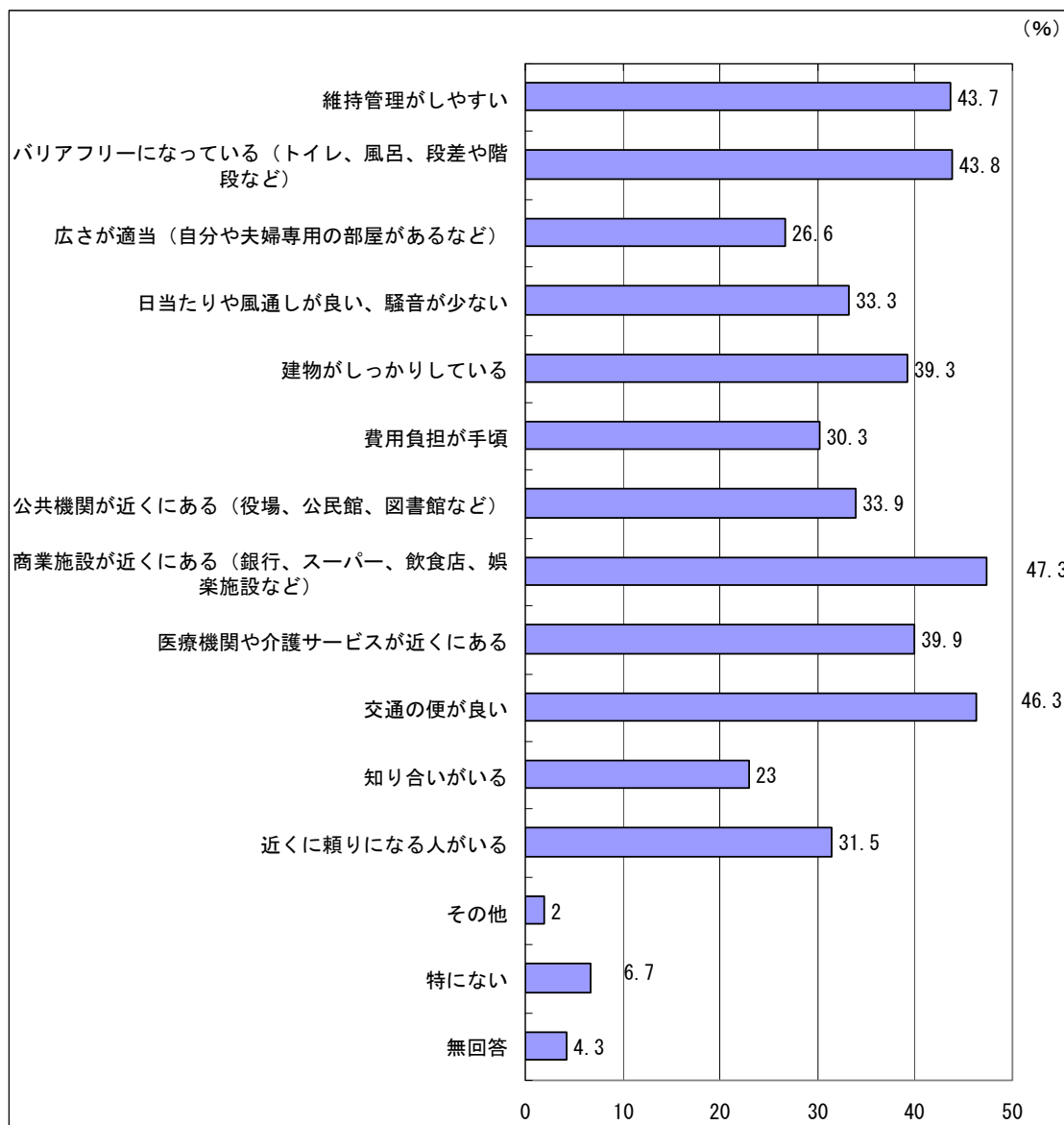
図表 37 住み替えしたい条件（立地場所）[N=441]



## (7) 居住環境で今後求めるもの

居住環境で今後求めるものについてきいたところ、「商業施設が近くにある（銀行、スーパー、飲食店、娯楽施設など）」の割合が47.3%と最も高く、次いで、「交通の便が良い」が46.3%となっています。

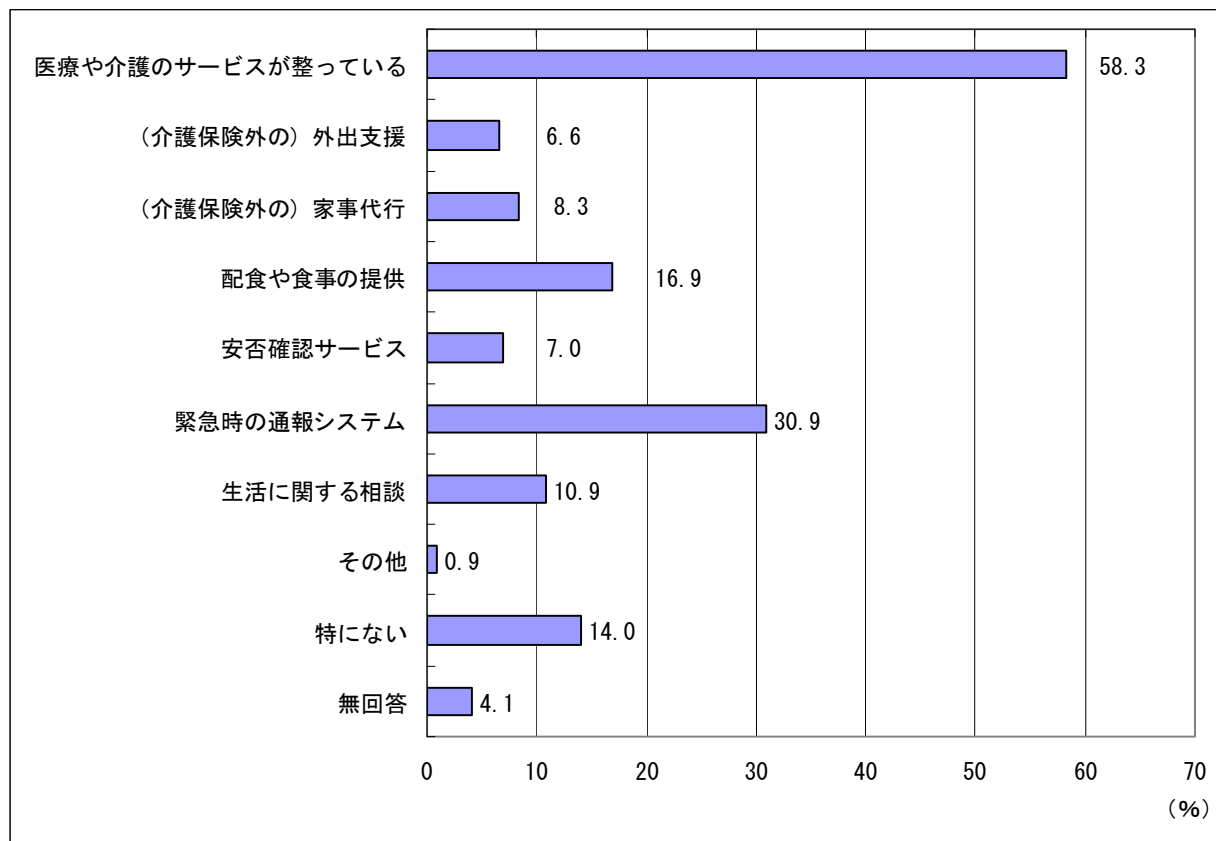
図表 38 居住環境で今後求めるもの[N=1,500；複数回答]



### (8) 身近なところであればよいサービス

身近なところであればよいサービスについてきいたところ、「医療や介護のサービスが整っている」の割合が 58.3%と最も高く、次いで、「緊急時の通報システム」が 30.9%となっています。一方、「特にない」は 14.0%となっています。

図表 39 身近なところであればよいサービス[N=1,500；複数回答]



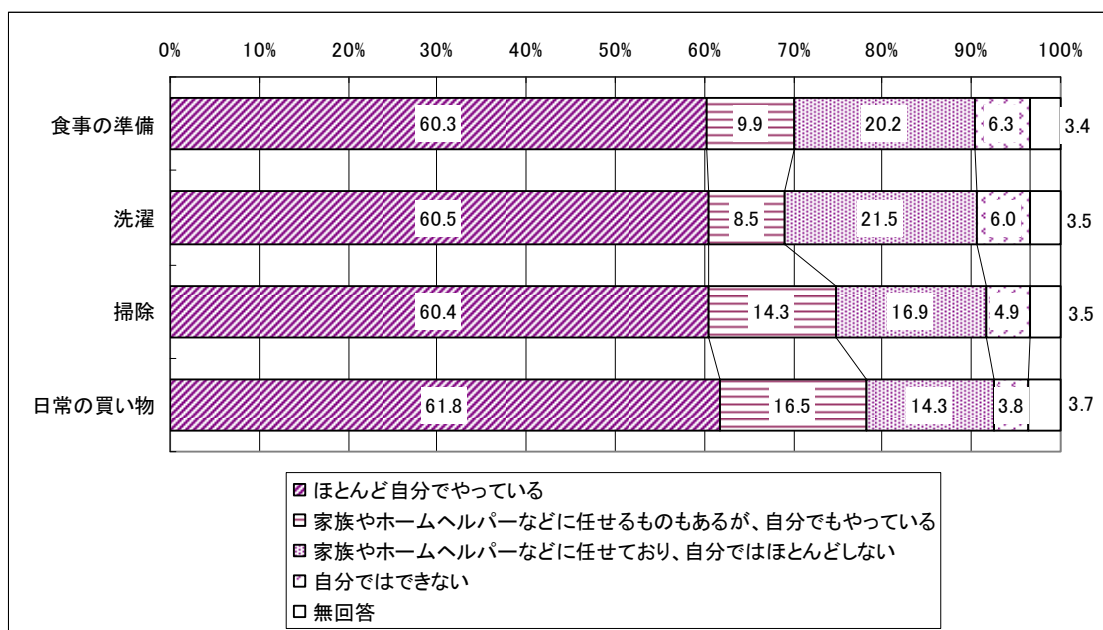


### (9) 日常の家事の状況

日常の家事の状況についてきいたところ、どの家事も約60%が「ほとんど自分でやっている」としてしています。また、食事の準備、洗濯については、「家族やホームヘルパーなどに任せており、自分ではほとんどしない」が約20%となっています。

洗濯については、の割合が60.5%と最も高く、次いで、「家族やホームヘルパーなどに任せており、自分ではほとんどしない」が21.5%となっています。

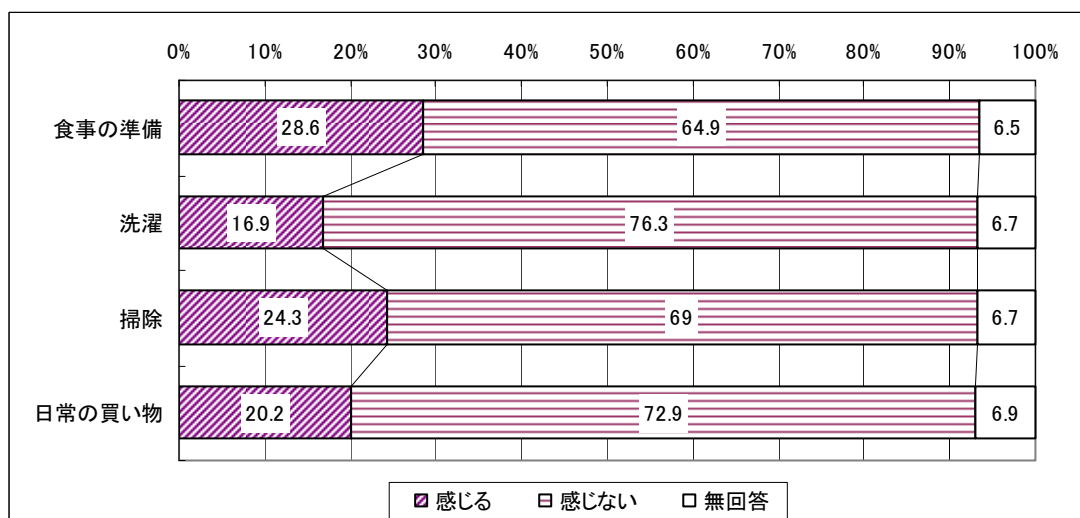
図表 40 日常の家事の状況[N=1,500]



### (10) 家事の負担感

家事の負担感についてきいたところ、どの家事についても、「感じない」が約65～76%、「感じる」が約17～29%となっています。

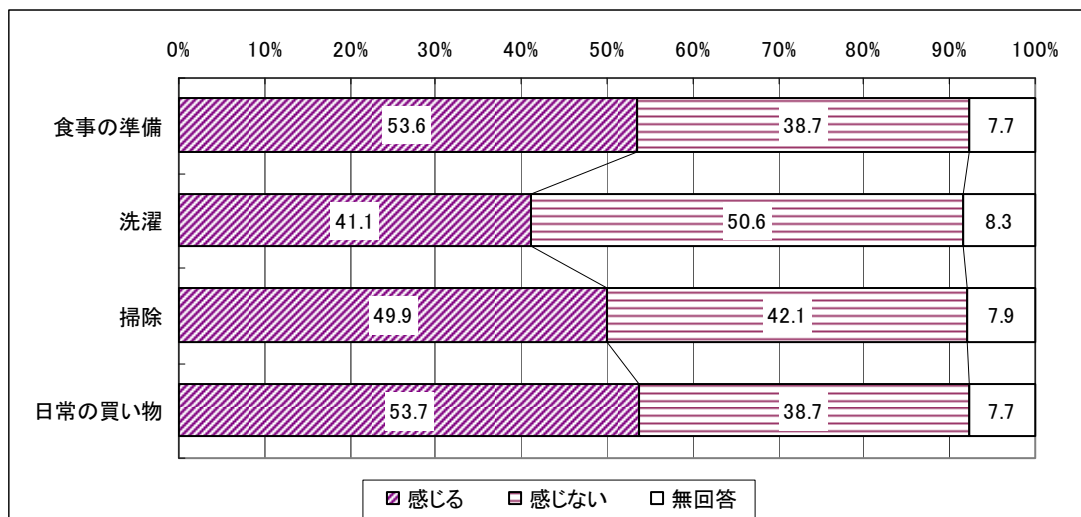
図表 41 家事の負担感[N=1,500]



### (11) 家事についての将来の不安

家事についての将来の不安についてきいたところ、食事の準備、掃除、日常の買い物については、「感じる」人の割合が「感じない」人の割合を上回っています。一方、洗濯については、「感じない」人の割合が「感じる」人の割合を上回っています。

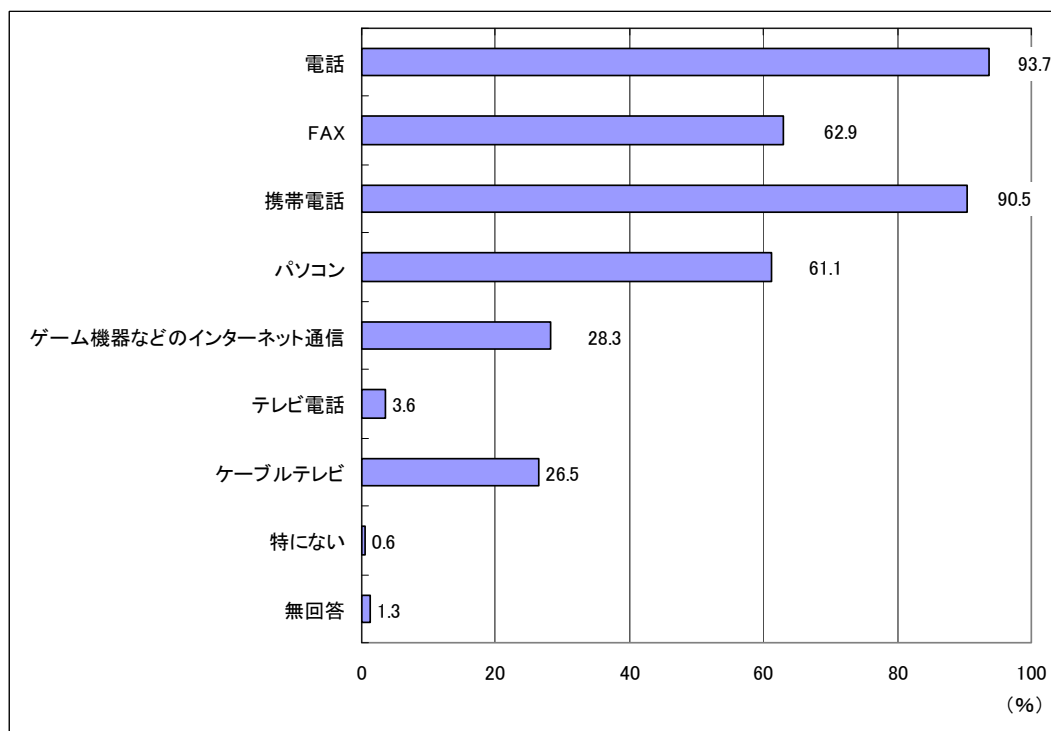
図表 42 家事についての将来の不安[N=1,500]



### (12) 利用している通信機器

利用している通信機器についてきいたところ、「電話」の割合が 93.7%と最も高く、次いで、「携帯電話」が 90.5%となっています。

図表 43 利用している通信機器[N=1,500 ; 複数回答]



## 5. 日常の過ごし方、楽しみや生きがい

### (1) 平日の過ごし方

平日の過ごし方についてきいたところ、9時～18時は約半数が「仕事に出かけている」として  
います。その他では、「自宅で家事をしている」、「自宅でゆっくりしている」割合が高くなっ  
ています。また、18時～21時は「自宅でゆっくりしている」の割合が最も高く、次いで、「自宅  
で家事をしている」となっています。

図表 44 平日の過ごし方[N=1,500]

	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時
自宅でゆっくりしている	4.6	14.7	6.9	41.5
自宅で家事をしている	19.2	5.3	17.1	25.9
自宅で仕事をしている	4.9	4.5	4.3	1.6
植木の世話やガーデニング	1.7	0.9	2.5	0.3
自宅で趣味の活動をしている	1.4	3.9	2.3	1.5
仕事に出かけている	51.6	51.5	47.7	13.5
田畑や山林で作業をしている	2.1	1.1	2.7	0.1
買い物(ショッピング)に出かけている	3.4	4.7	4.7	0.9
知人や友人宅に行っている	0.1	0.2	0.1	0.1
運動やスポーツをしている	1.1	2	1	1.1
散歩している	0.8	0.3	1.1	1.5
趣味の活動や習い事をしている	1	1.7	0.7	0.5
図書館や公民館に出かけている	0	0.4	0.3	0
娯楽施設に出かけている	0	0.1	0.3	0.4
釣りに出かけている	0	0	0	0
ボランティアや地域活動を行っている	0.6	0.5	0.2	0.1
その他	0.6	1.1	0.7	1.5
無回答	6.9	7.1	7.3	9.3

## (2) 休日の過ごし方

休日の過ごし方についてきいたところ、9時～12時、15～18時は、「自宅で家事をしている」、「自宅でゆっくりしている」割合が高くなっています。また、12時～15時は「自宅でゆっくりしている」、「買い物（ショッピング）に出かけている」割合が高くなっています。18～21時は、半数以上が「自宅でゆっくりしている」となっています。

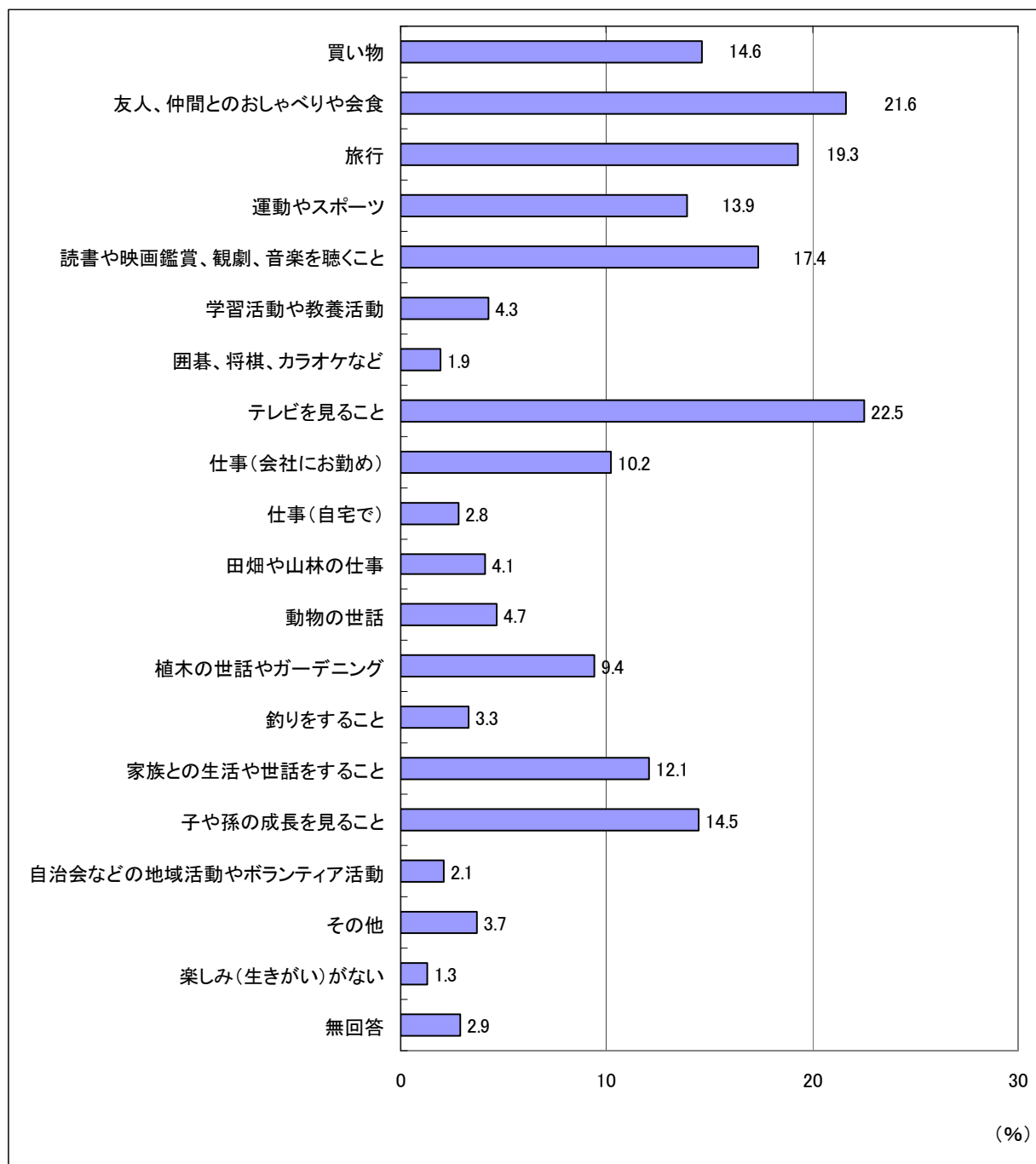
図表 45 休日の過ごし方[N=1,500]

	9時～12時	12時～15時	15時～18時	18時～21時
自宅でゆっくりしている	25.5	32.5	24.4	55.5
自宅で家事をしている	32.0	10.5	21.0	21.5
自宅で仕事をしている	2.7	2.7	2.1	1.1
植木の手入れやガーデニング	4.3	2.4	5.2	0.1
自宅で趣味の活動をしている	2.4	4.9	4.5	2.5
仕事に出かけている	2.6	2.4	1.7	0.8
田畑や山林で作業をしている	2.9	1.7	3.3	0.1
買い物（ショッピング）に出かけている	7.7	18.6	14.5	0.9
知人や友人宅に行っている	0.2	0.7	0.9	0.2
運動やスポーツをしている	4.7	4.5	3.1	1.2
散歩している	1.5	0.6	1.8	1.4
趣味の活動や習い事をしている	1.4	2.8	1.9	0.7
図書館や公民館に出かけている	0.3	0.9	0.5	0
娯楽施設に出かけている	0.7	2.5	2.2	0.6
釣りに出かけている	0.3	0.3	0.3	0.1
ボランティアや地域活動を行っている	0.4	0.5	0.6	0.2
その他	1	1.5	1.6	1.4
無回答	9.5	10.1	10.3	11.7

## (3) 日常の楽しみ(生きがい)

日常の楽しみ(生きがい)についてきいたところ、「テレビを見ること」の割合が22.5%と最も高く、次いで、「友人、仲間とおしゃべりや会食」が21.6%となっています。

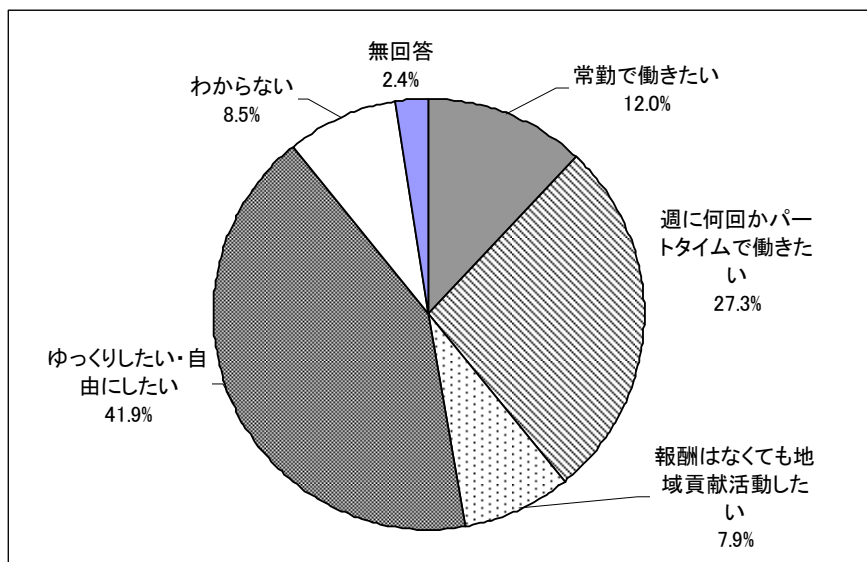
図表 46 日常の楽しみ(生きがい) [N=1,500; 複数回答]



#### (4) 65歳以降に働くことや活動することについて

65歳以降に働くことや活動することについてきいたところ、「常勤で働きたい」が12.0%、「週に何回かパートタイムで働きたい」が27.3%と、就労意向がある人が約40%、「報酬はなくても地域貢献活動をしたい」が7.9%、「ゆっくりしたい・自由にしたい」が41.9%となっています。

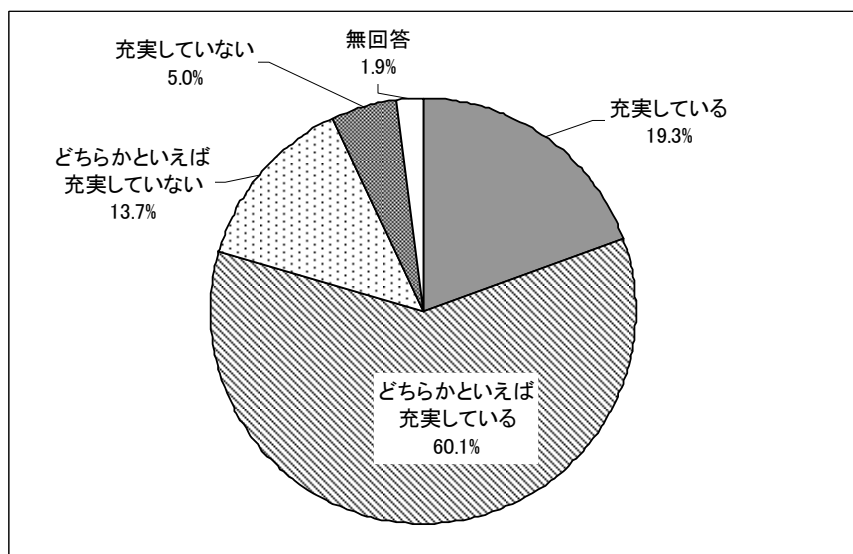
図表 47 65歳以降に働くことや活動することについて[N=1,500]



#### (5) 生活の充実度

生活の充実度についてきいたところ、「充実している」が19.3%、「どちらかといえば充実している」が60.1%と、充実していると感じている人が約80%、「どちらかといえば充実していない」が13.7%、「充実していない」が5.0%、と充実していないと感じている人が約19%となっています。

図表 48 生活の充実度[N=1,500]

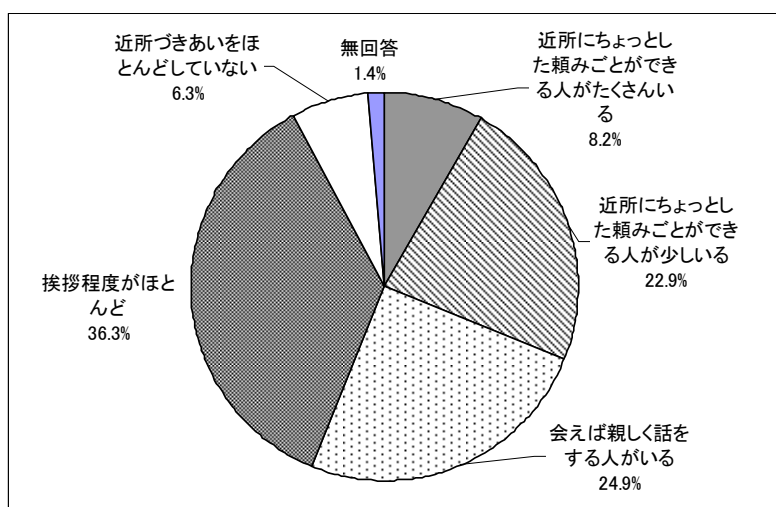


## 6. 地域とのかかわり

### (1) 近所づきあいの程度

近所づきあいの程度についてきいたところ、「近所にちょっとした頼みごとができる人がたくさんいる」が 8.2%、「近所にちょっとした頼みごとができる人が少しいる」が 22.9%、「会えば親しく話をする人がいる」が 24.9%と、約 56%が比較的親密な近所づきあいをしています。一方、「挨拶程度がほとんど」が 36.3%、「近所づきあいをほとんどしていない」が 6.3%と、比較的近所づきあいをしていない人が約 43%となっています。

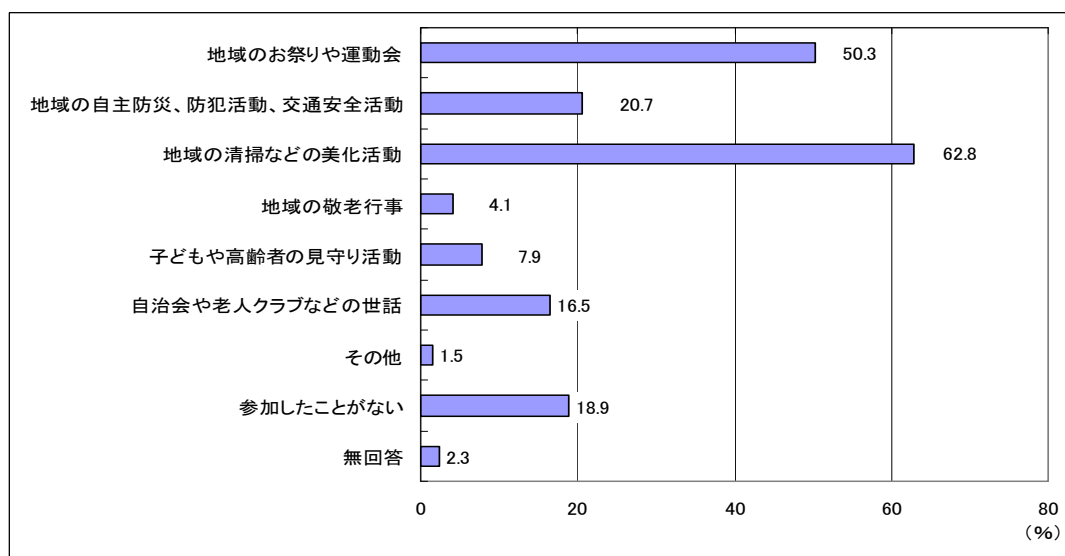
図表 49 近所づきあいの程度[N=1,500]



### (2) 参加したことがある地域行事や活動等

参加したことがある地域行事や活動等についてきいたところ、「地域の清掃などの美化活動」の割合が 62.8%と最も高く、次いで、「地域のお祭りや運動会」が 50.3%となっています。一方、「参加したことがない」は 18.9%となっています。

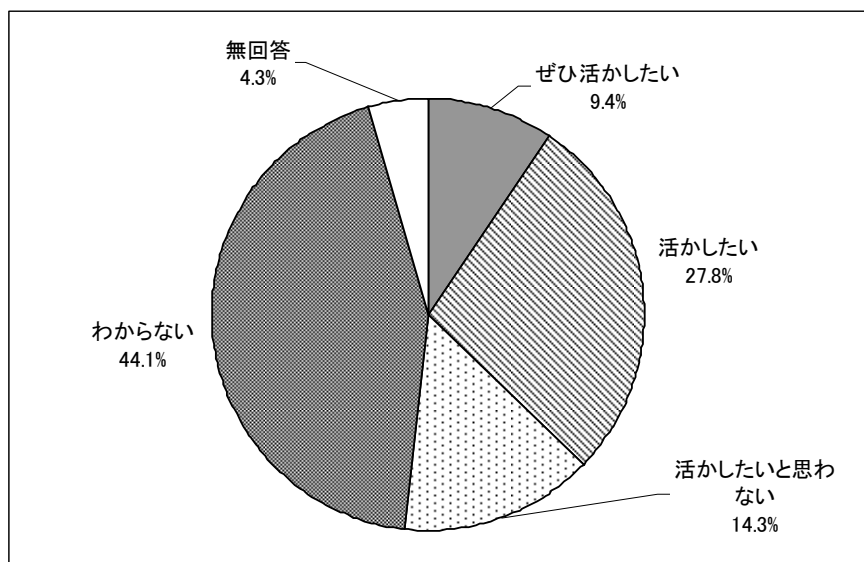
図表 50 参加したことがある地域行事や活動等[N=1,500；複数回答]



### (3) 高齢期に、経験や技術を活かしていきたいか

高齢期に、経験や技術を活かしていきたいかきいたところ、「ぜひ活かしたい」が9.4%、「活かしたい」が27.8%と、活かしたいと考えている人が約37%、「活かしたいと思わない」が14.3%、「わからない」が44.1%となっています。

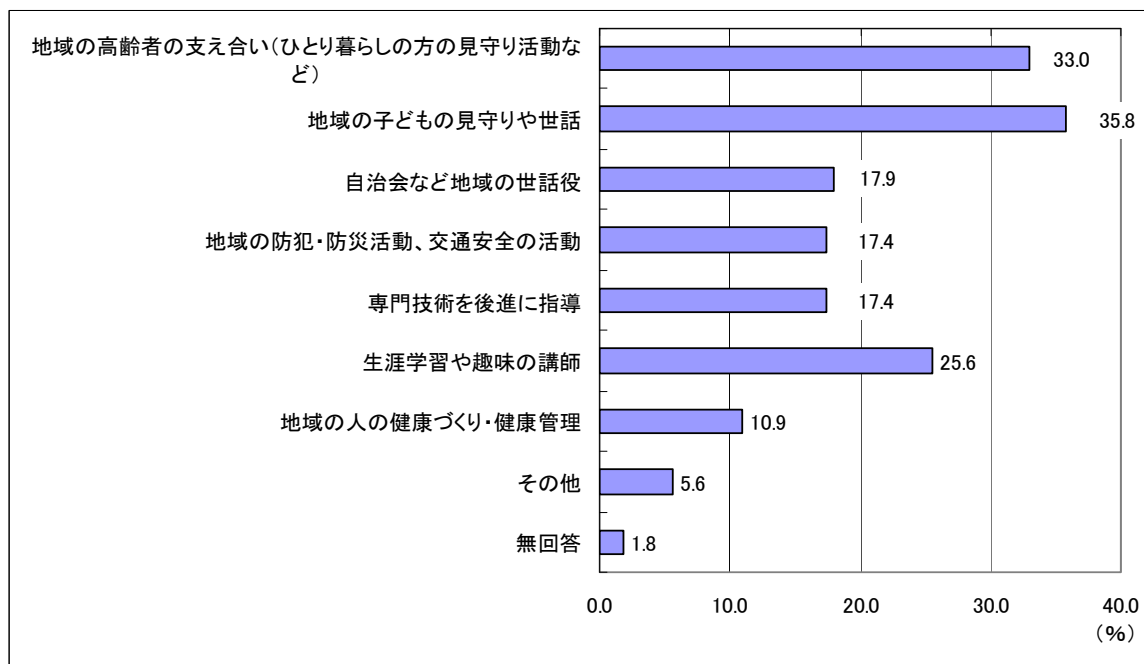
図表 51 高齢期に、経験や技術を活かしていきたいか[N=1,500]



### (4) 経験や技術を活かしたい場面

どんな場面で経験や技術を活かしたいかきいたところ、「地域の子どもの見守りや世話」の割合が35.8%と最も高く、次いで、「地域の高齢者の支え合い（ひとり暮らしの方の見守り活動など）」が33.0%となっています。

図表 52 経験や技術を活かしたい場面[N=558 ; 複数回答]



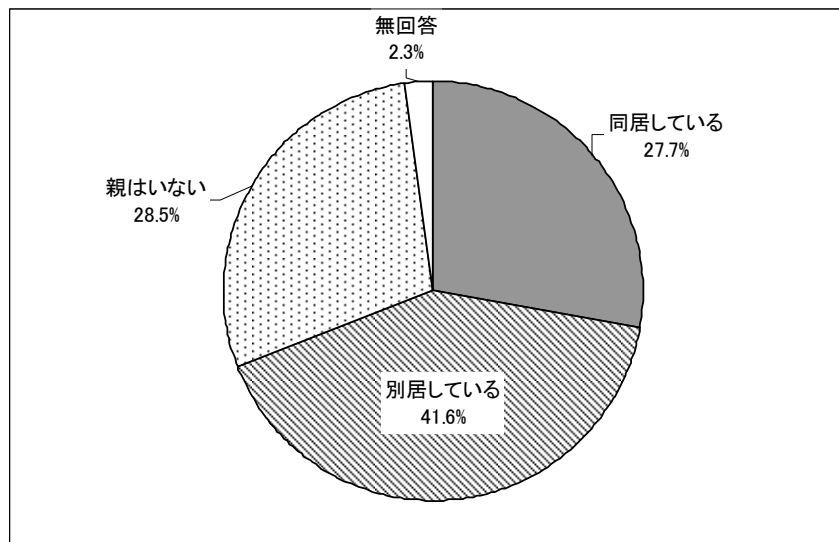


## 7. 世代間のかかわり

### (1) 親との同居状況

親との同居状況についてきいたところ、「同居している」が27.7%、「別居している」が41.6%、「親はいない」が28.5%となっています。

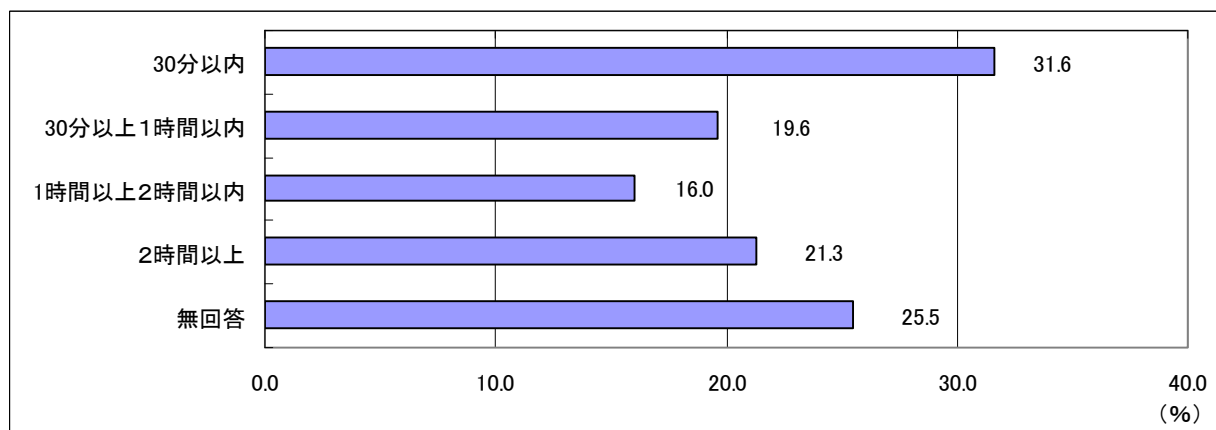
図表 53 親との同居状況[N=1,500]



### (2) 別居している親との距離

別居している親との距離についてきいたところ、「30分以内」の割合が31.6%と最も高く、次いで、「2時間以上」が21.3%となっています。

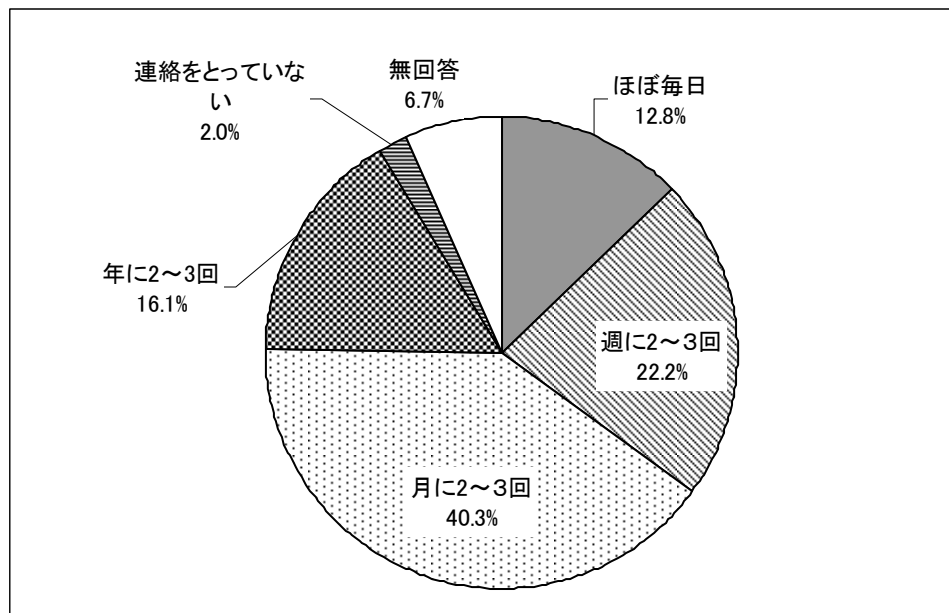
図表 54 別居している親との距離[N=658 ; 複数回答]



### (3) 別居している親と連絡をとる頻度

別居している方で親と連絡をとる頻度についてきいたところ、「月に2～3回」の割合が40.3%と最も高く、次いで、「週に2～3回」が22.2%となっています。

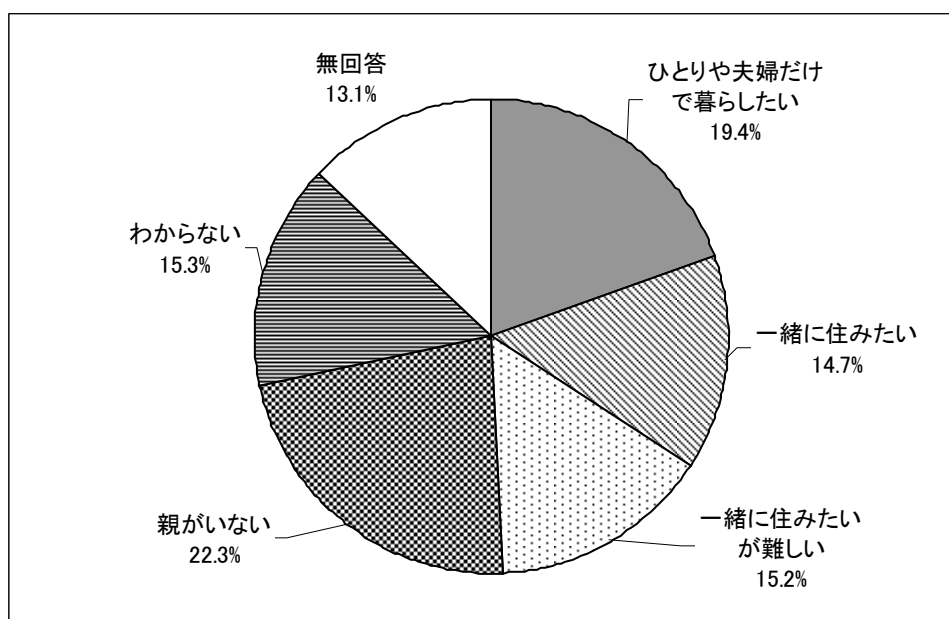
図表 55 別居している親と連絡をとる頻度[N=658]



### (4) 将来、親との同居意向

将来、親と一緒に住みたいかについてきいたところ、「ひとりや夫婦だけで暮らしたい」が19.4%、「一緒に住みたい」が14.7%、「一緒に住みたいが難しい」が15.2%となっています。

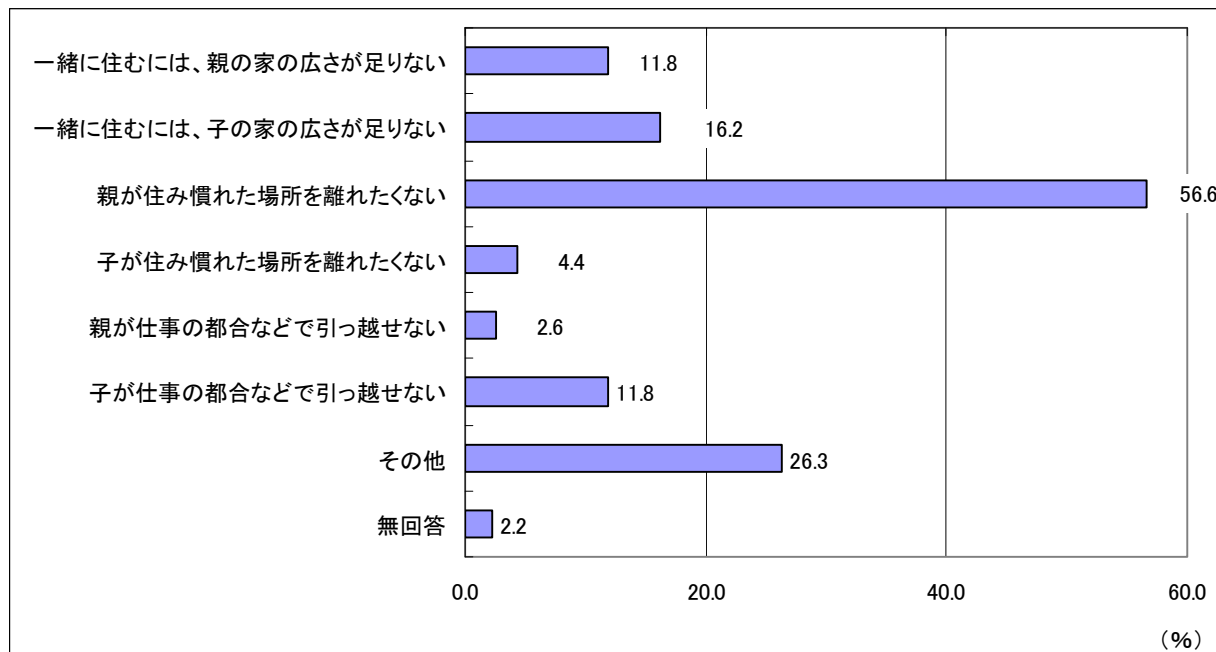
図表 56 将来、親との同居意向[N=1,500]



(5) 同居できない理由

一緒に住みたいが難しい理由についてきいたところ、「親が住み慣れた場所を離れたくない」の割合が56.6%と最も高く、次いで、「その他」が26.3%となっています。

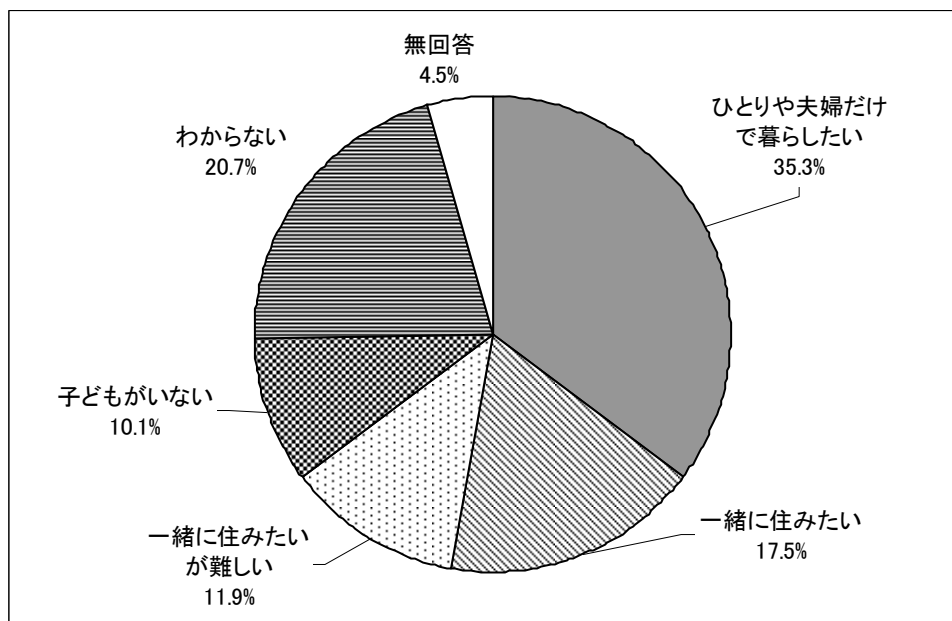
図表 57 同居できない理由[N=228 ; 複数回答]



(6) 今後、自分の子どもとの同居意向

今後、自分の子どもと同居したいかきいたところ、「ひとりや夫婦だけで暮らしたい」35.3%、「一緒に住みたい」が17.5%、「一緒に住みたいが難しい」が11.9%となっています。

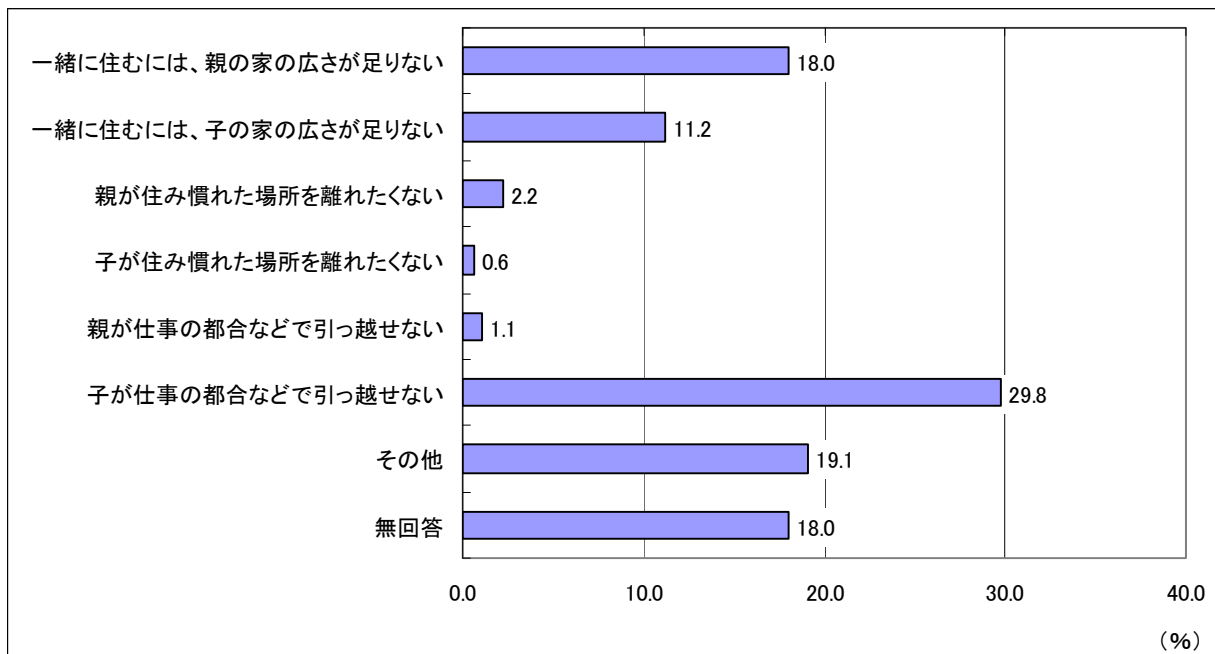
図表 58 今後、自分の子どもとの同居意向[N=1,500]



## (7) 同居できない理由

一緒に住みたいが難しい理由についてきいたところ、「子が仕事の都合などで引っ越せない」の割合が29.8%と最も高く、次いで、「その他」が19.1%となっています。

図表 59 同居できない理由[N=178]

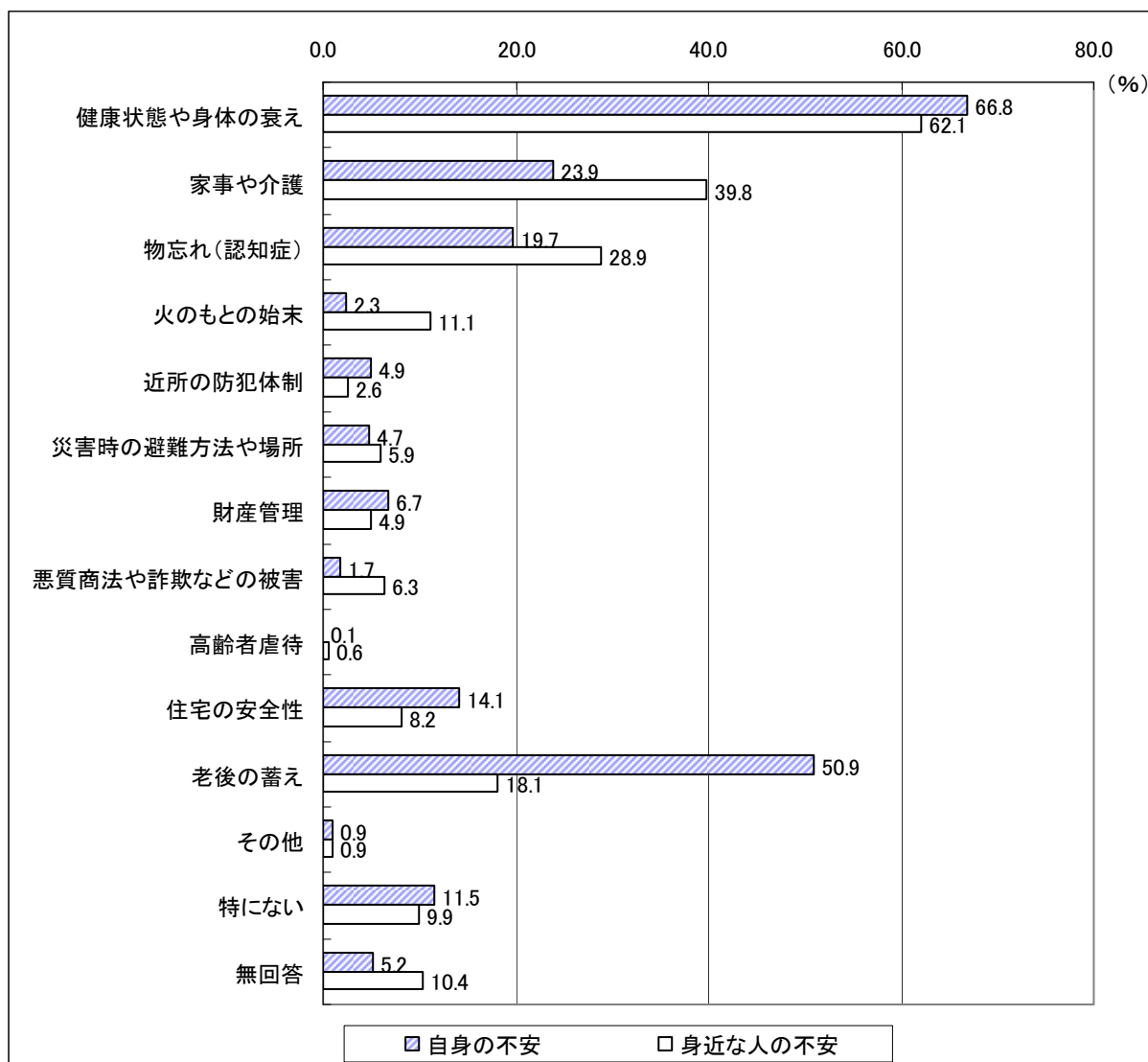


## 8. 安全や安心について

### (1) 自身や身近な人に関する不安

自身や身近な人に関する不安についてきいたところ、自身、身近な人とともに「健康状態や身体の衰え」の割合が最も高く、66.8%、62.1%となっています。次にあげられているのは、自身では「老後の蓄え」が50.9%、身近な人では「家事や介護」が39.8%となっています。

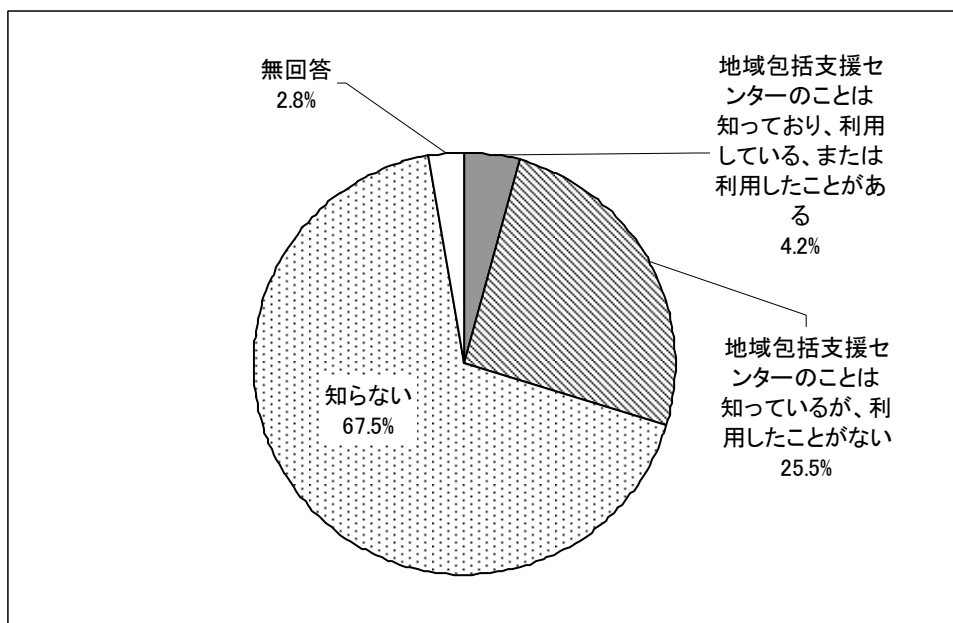
図表 60 あなたに関する不安（3つまで）[N=1,500；複数回答]



## (2) 地域包括支援センターの認知状況

地域包括支援センターの認知状況についてきいたところ、「地域包括支援センターのことは知っており、利用している、または利用したことがある」が 4.2%、「地域包括支援センターのことは知っているが、利用したことがない」が 25.5%、と地域包括支援センターを知っている人は約 30%、「知らない」が 67.5%となっています。

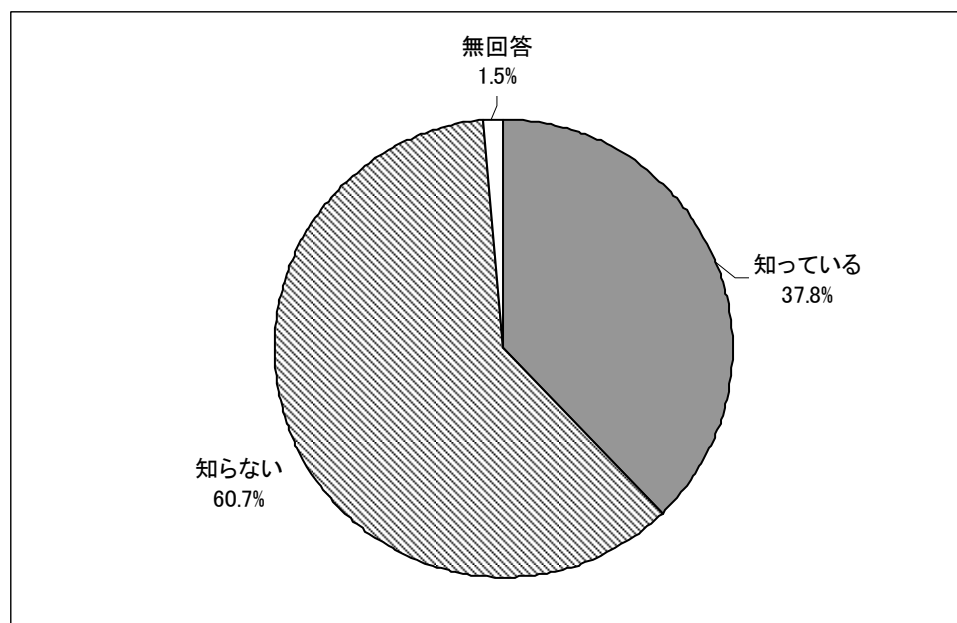
図表 61 地域包括支援センターの認知状況[N=1,500]



## (3) 地区担当の民生委員の認知状況

地区担当の民生委員を知っているかきいたところ、「知っている」が 37.8%、「知らない」が 60.7%となっています。

図表 62 地区担当の民生委員の認知状況[N=1,500]

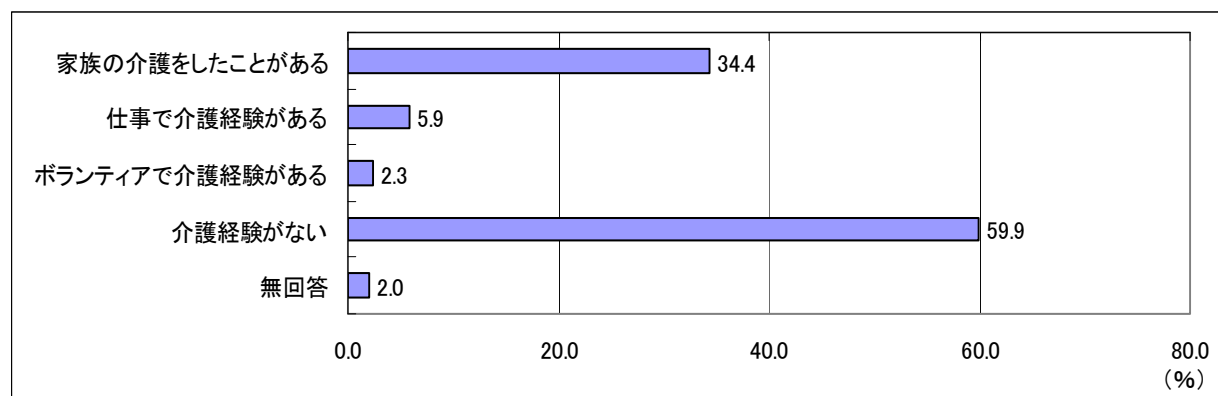


## 9. 介護保険や介護について

### (1) 介護経験について

介護経験についてきいたところ、「介護経験がない」が59.9%と最も高くなっています。一方、何らかの介護経験のある人は約38%おり、なかでも「家族の介護をしたことがある」が34.4%と高くなっています。

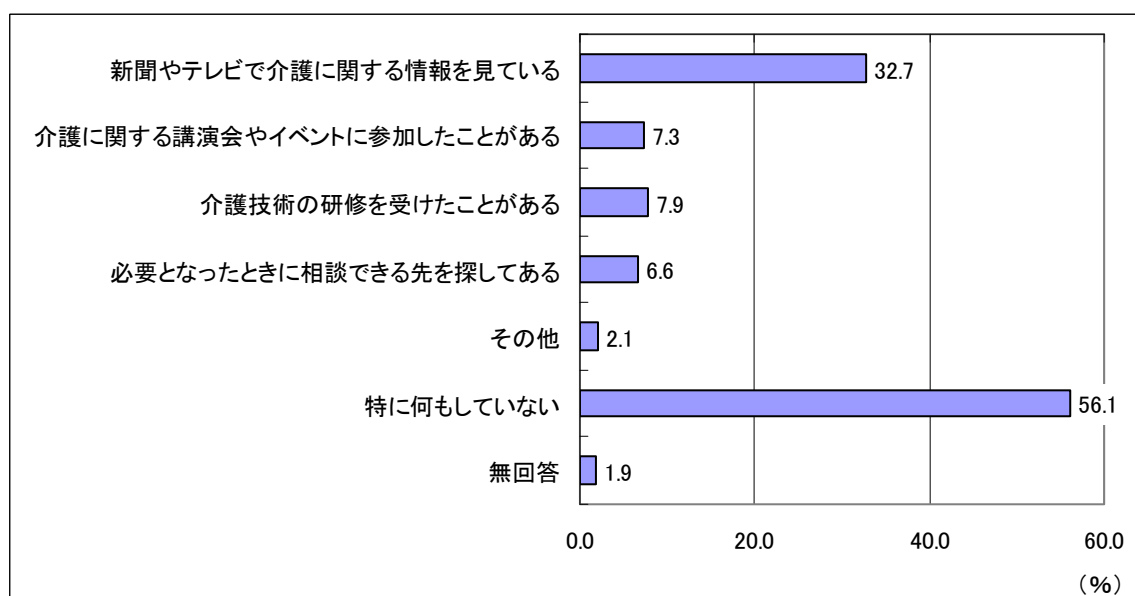
図表 63 介護経験について[N=1,500；複数回答]



### (2) 介護で何かしていること

介護で何かしていることについてきいたところ、何かしている人は、42%となっています。かなでも、「新聞やテレビで介護に関する情報を見ている」の割合が32.7%と高くなっています。一方、「特に何もしていない」の割合が56.1%となっています。

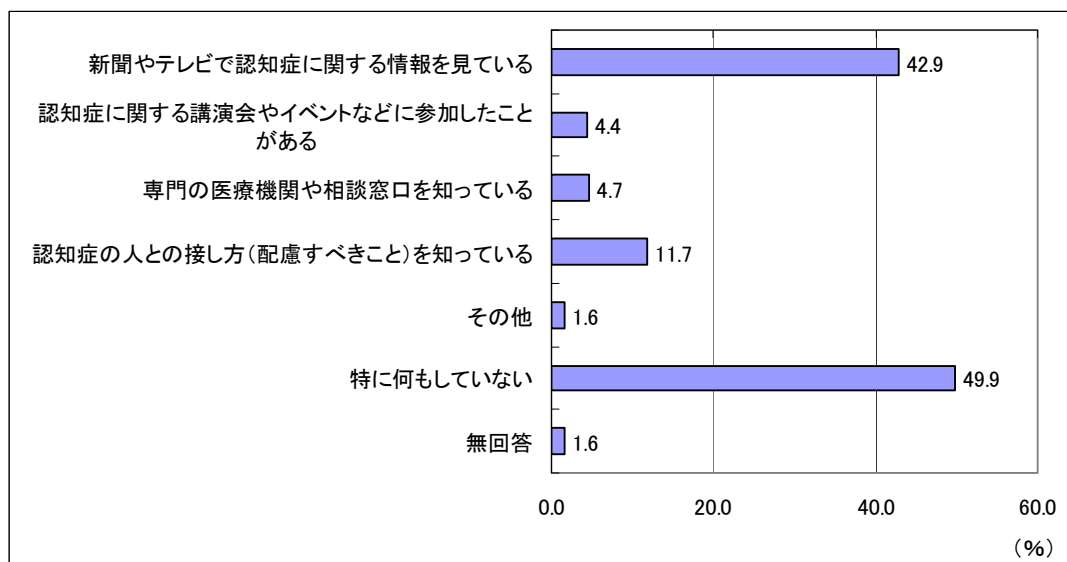
図表 64 介護で何かしていること[N=1,500；複数回答]



### (3) 認知症について何かしていること

認知症について何かしていることについてきいたところ、何かしている人は 48.5%となっています。なかでも、「新聞やテレビで認知症に関する情報を見ている」が 42.9%と高くなっています。一方、「特に何もしていない」の割合は 49.9%となっています。

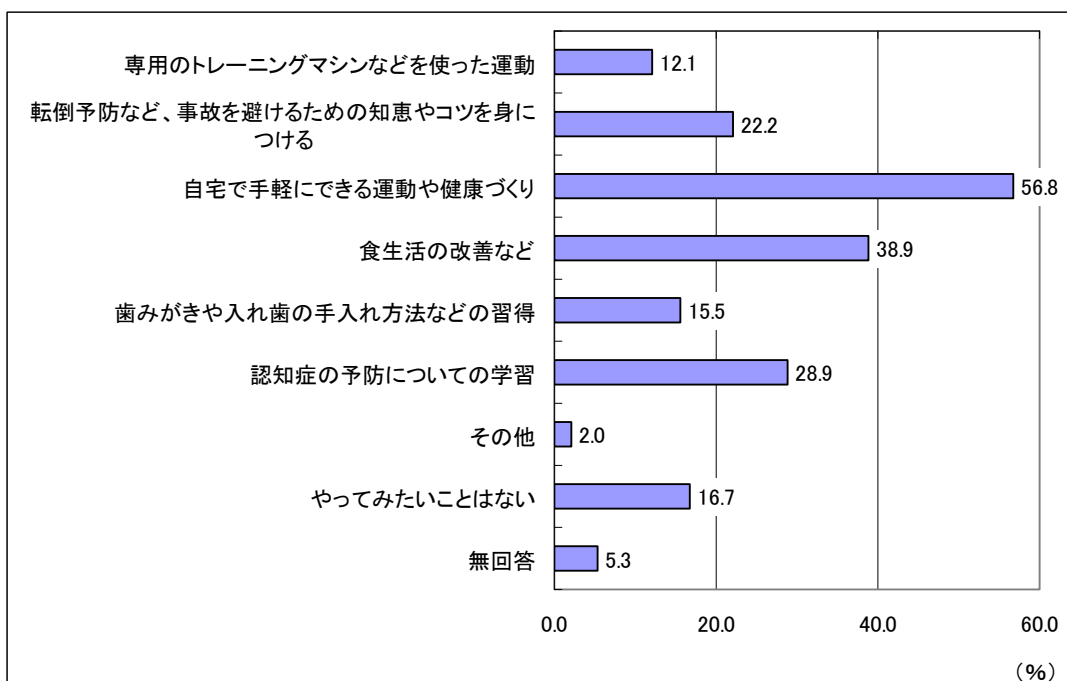
図表 65 認知症について何かしていること [N=1,500 ; 複数回答]



### (4) 要介護にならないための取り組みをやってみたいか

要介護にならないための取り組みをやってみたいかきいたところ、「自宅で手軽にできる運動や健康づくり」の割合が 56.8%と最も高く、次いで、「食生活の改善など」が 38.9%となっています。一方、「やってみたいことはない」が 16.7%となっています。

図表 66 要介護にならないための取り組みをやってみたいか [N=1,500 ; 複数回答]

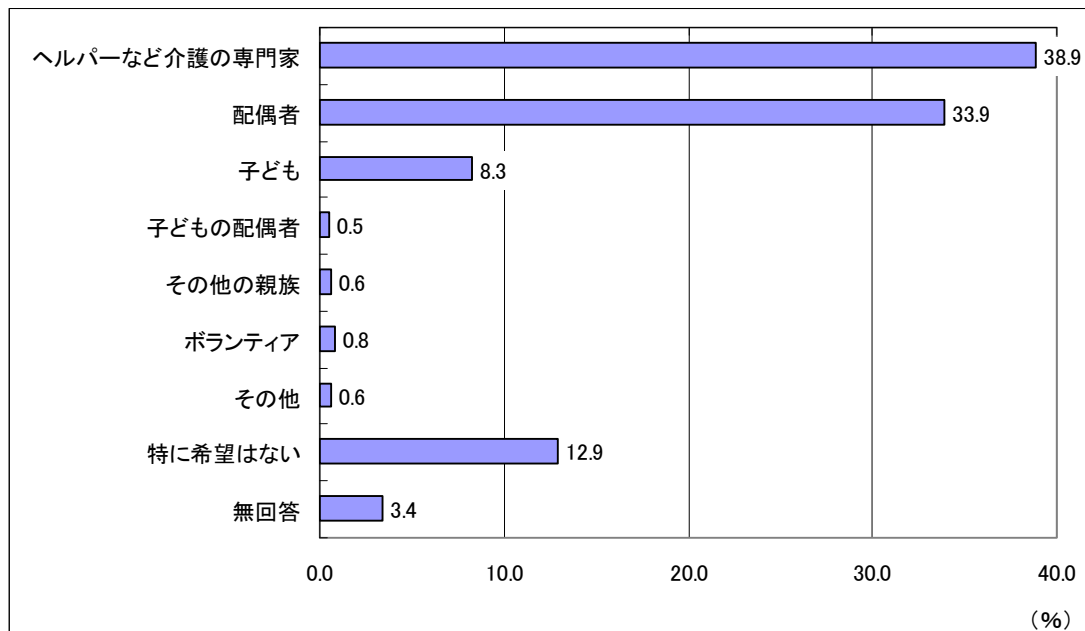




(5) 自宅で介護される場合の希望する介護者

自宅で介護される場合の希望する介護者についてきいたところ、「ヘルパーなど介護の専門家」の割合が38.9%と最も高く、次いで、「配偶者」が33.9%となっています。

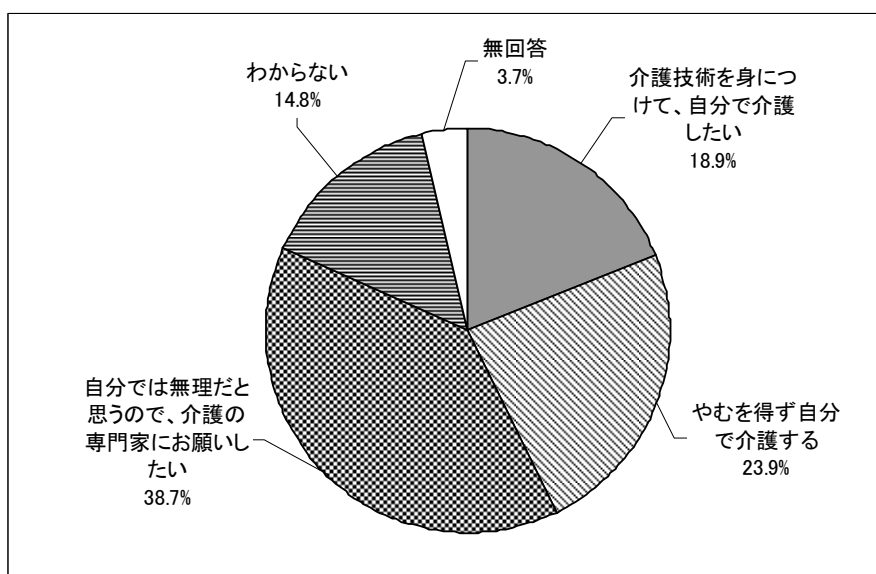
図表 67 自宅で介護において介護されることを希望しますか[N=1,500]



(6) 配偶者や親など親族を介護することについて

配偶者や親など親族を介護することについてきいたところ、「自分では無理だと思うので、介護の専門家をお願いしたい」の割合が38.7%と最も高く、次いで、「やむを得ず自分で介護する」が23.9%となっています。

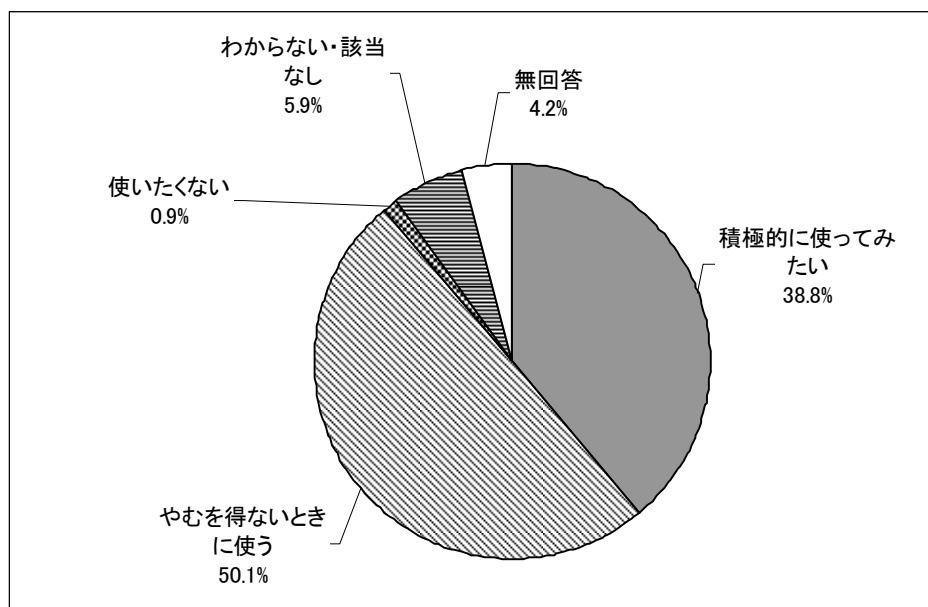
図表 68 配偶者や親など親族を介護することについて[N=1,500]



### (7) 親や配偶者の介護をする場合の介護サービスの利用希望

親や配偶者の介護をする場合の介護サービスの利用希望についてきいたところ、「やむを得ないときに使う」の割合が50.1%と最も高く、次いで、「積極的に使ってみたい」が38.8%となっています。

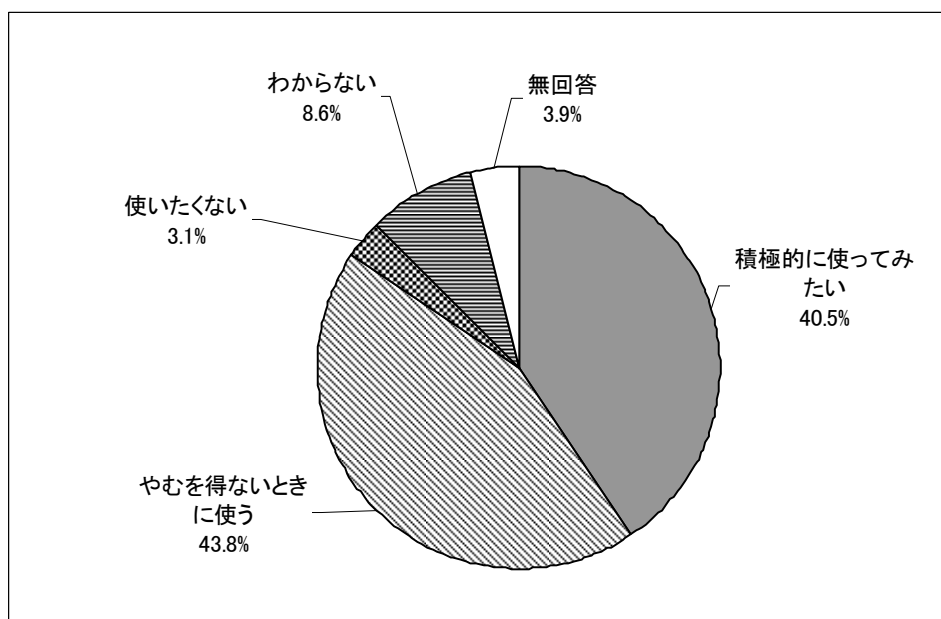
図表 69 親や配偶者の介護をする場合の介護サービスの利用希望[N=1,500]



### (8) 自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望

自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望についてきいたところ、「やむを得ないときに使う」の割合が43.8%と最も高く、次いで、「積極的に使ってみたい」が40.5%となっています。

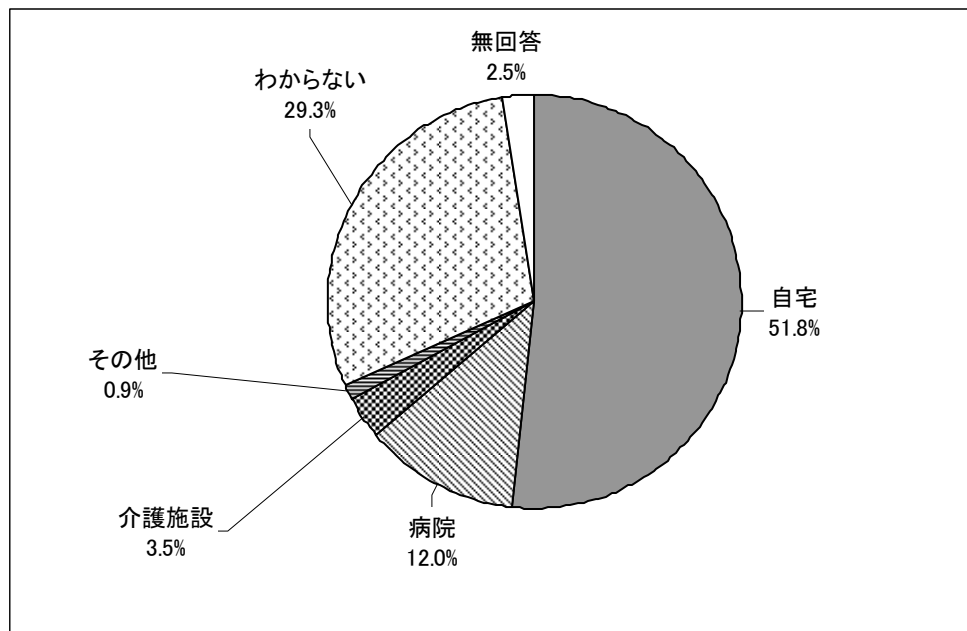
図表 70 自分自身が介護を受ける場合の介護サービスの利用希望[N=1,500]



(9) どこで最期を迎えたいと思うか

どこで最期を迎えたいと思うかについてきいたところ、「自宅」の割合が51.8%と最も高く、次いで、「わからない」が29.3%となっています。

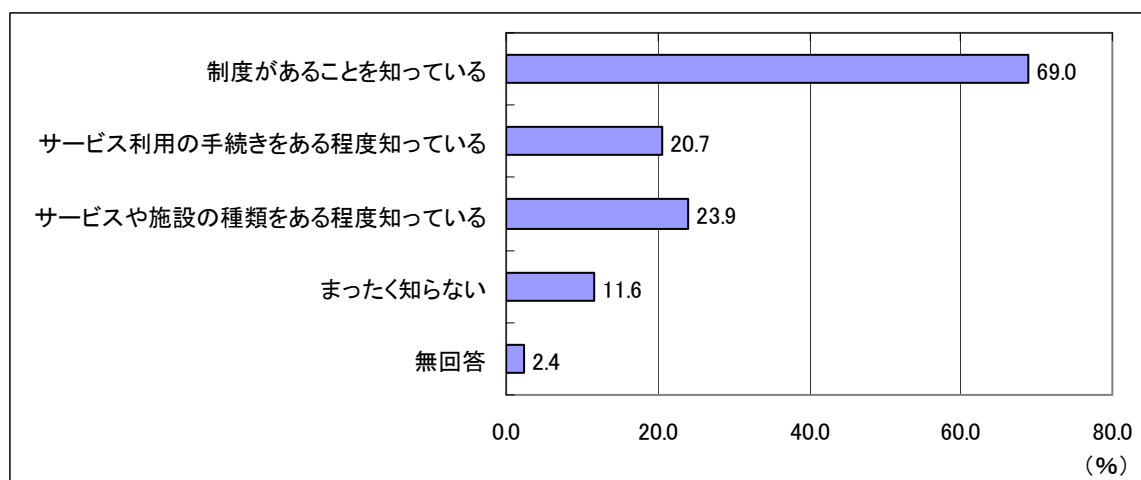
図表 71 どこで最期を迎えたいと思うか[N=1,500]



(10) 介護保険制度についての認知度

介護保険制度についての認知度についてきいたところ、「制度があることを知っている」の割合が69.0%と最も高く、次いで、「サービスや施設の種類をある程度知っている」が23.9%となっています。

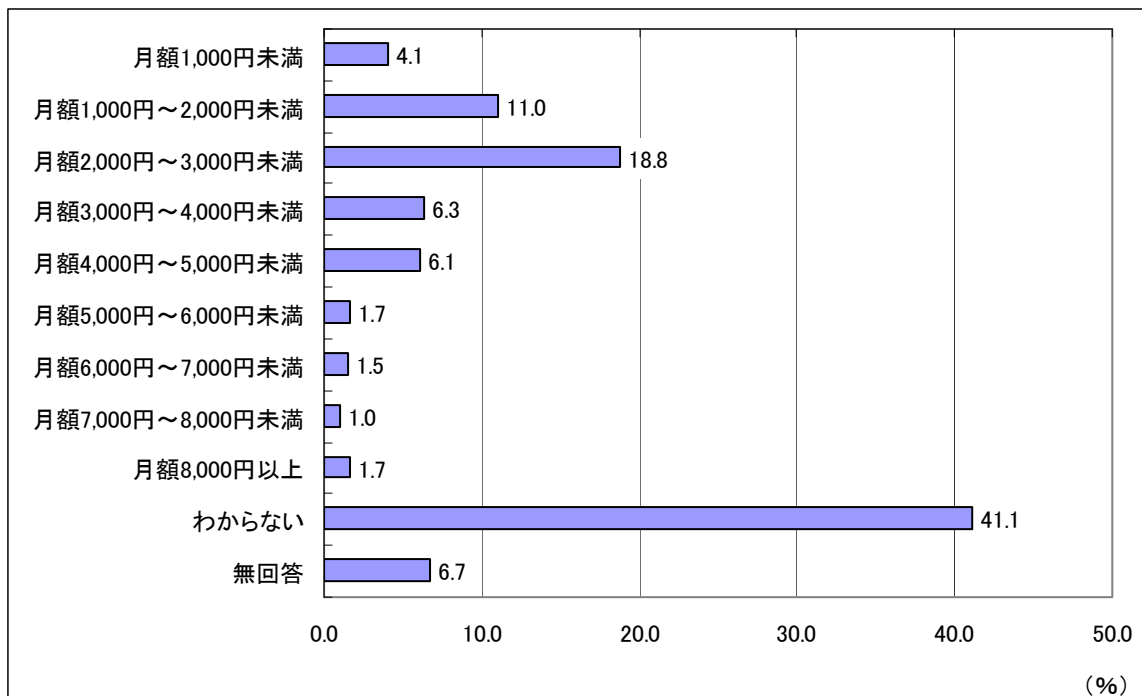
図表 72 介護保険制度についての認知度[N=1,500 ; 複数回答]



### (11) 現在支払っている介護保険料

現在支払っている介護保険料についてきいたところ、「わからない」の割合が41.1%と最も高く、次いで、「月額2,000円～3,000円未満」が18.8%となっています。

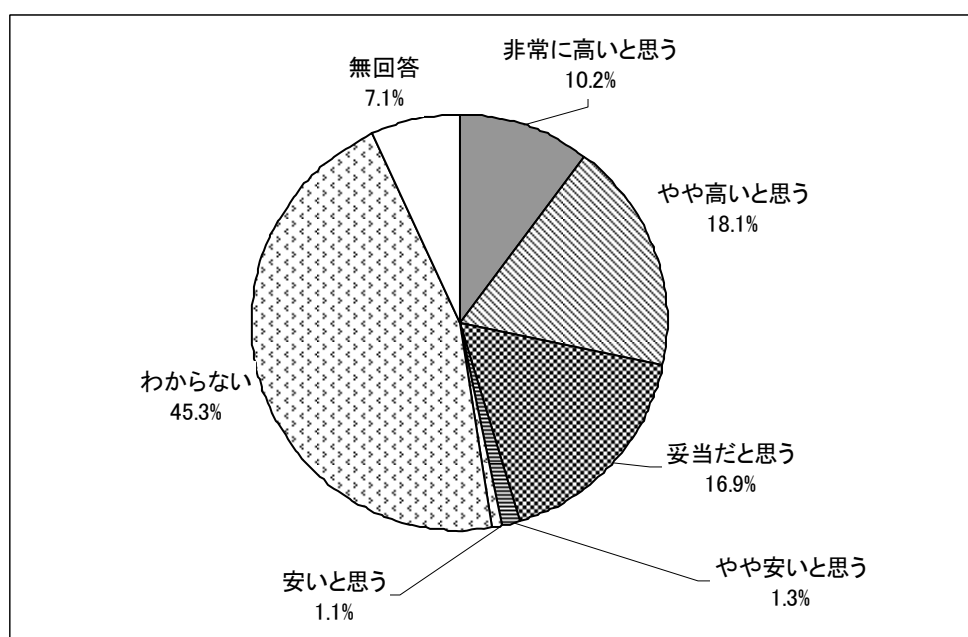
図表 73 現在支払っている介護保険料[N=1,500]



### (12) 支払っている介護保険料の考え

支払っている介護保険料の金額の考えをきいたところ、「わからない」の割合が45.3%と最も高く、次いで、「やや高いと思う」が18.1%となっています。

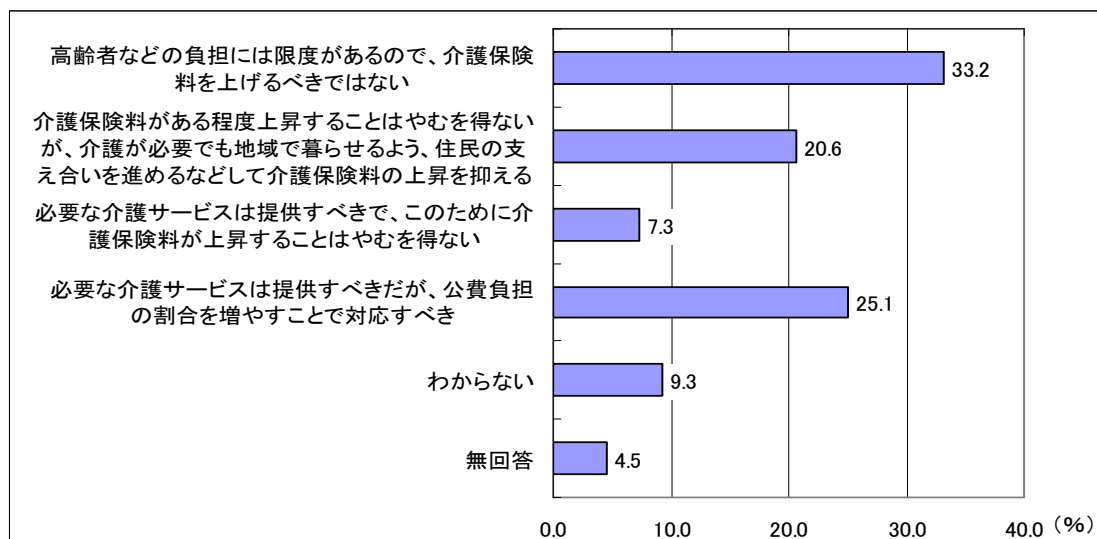
図表 74 支払っている介護保険料の考え[N=1,500]



### (13) 介護保険の今後の費用負担のあり方について

介護保険の今後の費用負担のあり方についてきいたところ、「高齢者などの負担には限度があるので、介護保険料を上げるべきではない」の割合が33.2%と最も高く、次いで、「必要な介護サービスは提供すべきだが、公費負担の割合を増やすことで対応すべき」が25.1%となっています。

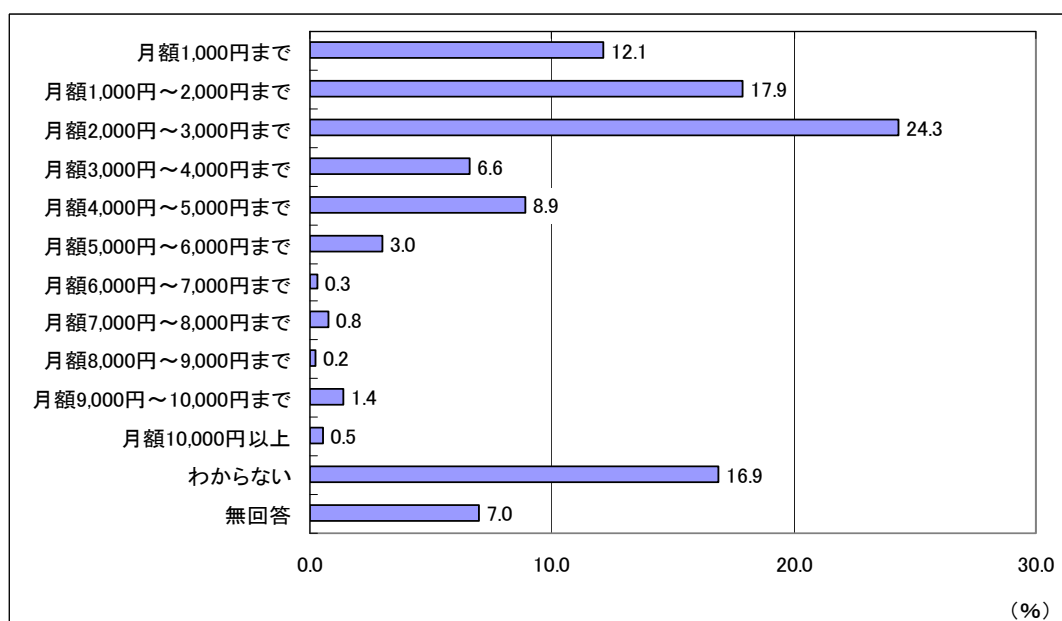
図表 75 介護保険の今後の費用負担のあり方について[N=1,500]



### (14) 介護保険料の負担限度について

介護保険料の負担限度についてきいたところ、「月額2,000円～3,000円まで」の割合が24.3%と最も高く、次いで、「月額1,000円～2,000円まで」が17.9%となっています。

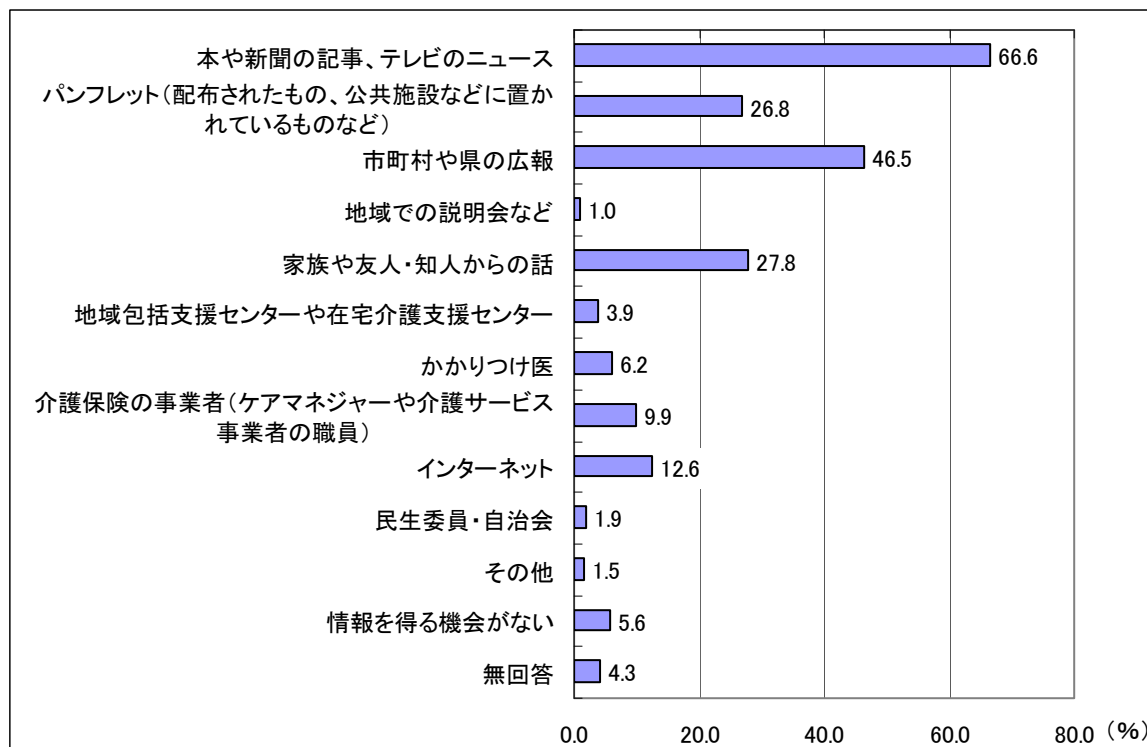
図表 76 介護保険料の負担限度について[N=1,500]



### (15) 介護や保健、医療等に関する情報の入手方法

介護や保健、医療等に関する情報の入手方法についてきいたところ、「本や新聞の記事、テレビのニュース」の割合が 66.6%と最も高く、次いで、「市町村や県の広報」が 46.5%となっています。一方、「情報を得る機会がない」は 5.6%となっています。

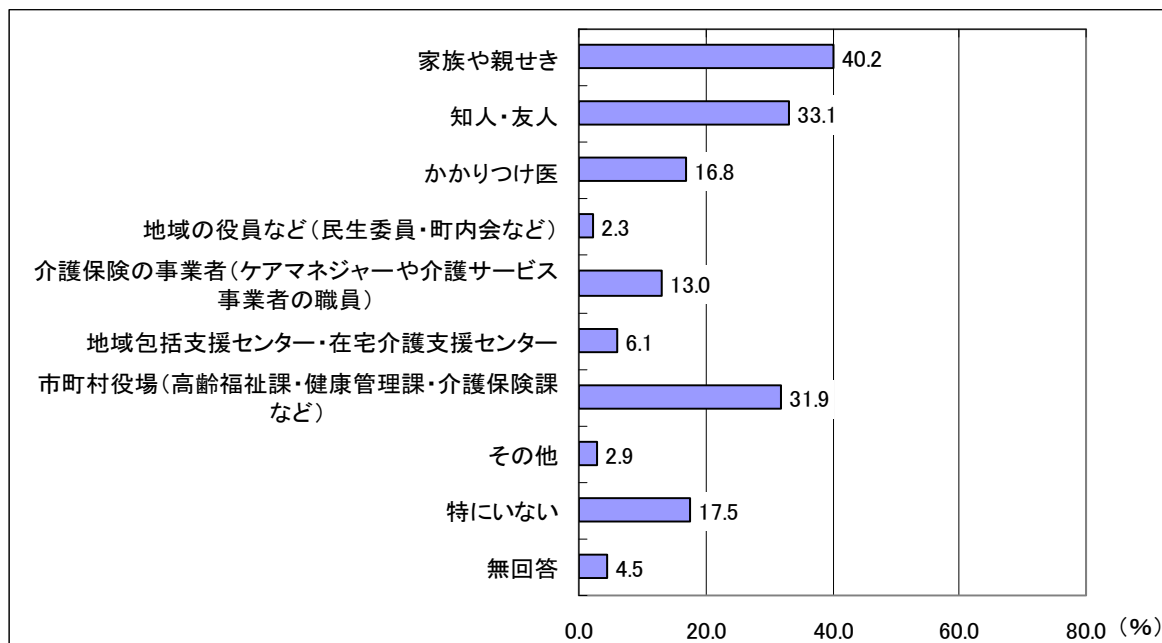
図表 77 介護や保健、医療等に関する情報の入手方法[N=1,500；複数回答]



## (16) 介護や保健、医療等に関することでの相談相手

介護や保健、医療等に関することでの相談相手についてきいたところ、「家族や親せき」の割合が40.2%と最も高く、次いで、「知人・友人」が33.1%となっています。一方、「特にいない」は17.5%となっています。

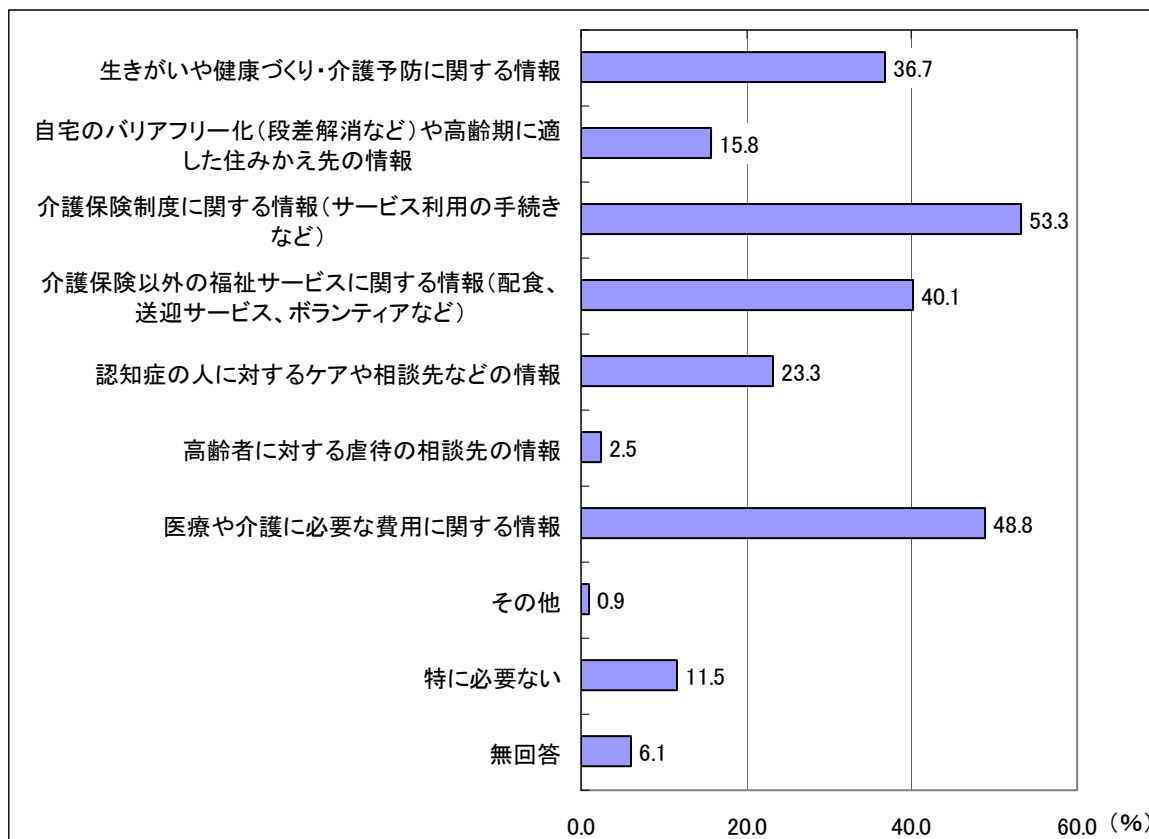
図表 78 介護や保健、医療等に関することでの相談相手[N=1,500；複数回答]



### (17) 介護や保健、医療等に関することでほしい情報

介護や保健、医療等に関することでほしい情報についてきいたところ、「介護保険制度に関する情報（サービス利用の手続きなど）」の割合が 53.3%と最も高く、次いで、「医療や介護に必要な費用に関する情報」が 48.8%となっています。一方、「特に必要ない」は 11.5%となっています。

図表 79 介護や保健、医療等に関することで、ほしい情報[N=1,500；複数回答]





## (18) 行政が重点的に取り組むべきことについて

行政が重点的に取り組むべきことについてについてきいたところ、「身近で受けることができる福祉や介護サービスを充実する」の割合が61.6%と最も高く、次いで、「わかりやすく、利用しやすい相談窓口を整える」が59.3%となっています。

図表 80 行政が重点的に取り組むべきことについて[N=1,500；複数回答]

